



令和 3 年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人神奈川県共同募金会

事業概況

令和 3 年度も引き続き新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、政府から発出される「緊急事態宣言」や都道府県ごとに適用される「まん延防止等重点措置」などによって、経済活動や人々の日常生活に大きな影響が及ぼされました。

10 月から開始した共同募金運動においても、街頭での発声を控えるなど、感染防止策に配慮しながら募金・広報活動を実施することになりました。

募金を取り巻く状況が厳しい一方で、生活に困窮される方々や生活環境に変化を余儀なくされる子どもたちへの支援を継続していくことが急務となり、県募金会では令和 3 年度も中央共同募金会をはじめ社会福祉協議会や N P O と連携して、企業や地域の皆さまからの協力のもとに、令和 2 年 3 月から着手している生活困窮者向けの「食支援」を中心とした緊急支援事業を実施しました。

コロナ禍においては、特に自治会・町内会の皆さまによる各ご家庭への訪問による募金活動や、組織経営が厳しい法人の皆さまへの募金活動などに大きく影響することが想定されましたが、パンデミックの状況下における共同募金会の実践活動を、市区町村支会を中心に広く周知していただいたことも一つの要因として、令和 3 年度も県内で 10 億 8,800 万円を超える大きな成果を得ることが出来ました。

県募金会の事業にご理解とご支援を賜りました方々へ、心から御礼申しあげますとともに、令和 3 年度の事業を本紙によりご報告いたします。

目 次

1	共同募金運動の実施期間	1 頁
2	運動性を発揮した協働の推進	
(1)	教育機関との協働	1 頁
(2)	プロスポーツチームとの協働	2 頁
(3)	企業との協働	4 頁
(4)	鉄道各社との協働	7 頁
(5)	野毛山動物園との協働	8 頁
(6)	環境分野の公益団体等との協働	8 頁
3	募金事業の実施	
(1)	令和3年度共同募金の実施結果	9 頁
(2)	キャッシュレス募金の試験的な実施	9 頁
(3)	令和4年度共同募金目標額	9 頁
(4)	第71回NHK歳末たすけあいの実施と結果	10 頁
(5)	第55回神奈川新聞歳末たすけあいの実施と結果	10 頁
4	配分事業等の実施	
(1)	共同募金配分申請内容の周知	10 頁
(2)	令和3年度共同募金に対する配分審査および決定	10 頁
(3)	民間資金（中央競馬馬主社会福祉財団助成金）の推薦	11 頁
5	広報活動の実施	
(1)	募金・広報資材の作成と配布	11 頁
(2)	第44回神奈川県福祉作文コンクールの実施（再開）	12 頁
(3)	新聞紙面での公告	13 頁
(4)	インターネットによる情報配信	13 頁
6	協力者への表彰・感謝	
(1)	募金ボランティアへの表彰・感謝	13 頁
(2)	寄付者への感謝	14 頁
7	組織活動の展開	
(1)	理事会の開催	14 頁
(2)	評議員会の開催	15 頁
(3)	監事監査	16 頁
(4)	評議員選任・解任委員会の開催	16 頁
(5)	配分委員会の開催	17 頁
(6)	支会事務局長合同会議の開催	17 頁
(7)	事務局研究委員会の開催	17 頁
(8)	支会事務担当職員会議の開催	18 頁
8	関係機関団体との連絡・協調	
(1)	中央共同募金会等との連絡・協調	18 頁
(2)	神奈川県社会福祉協議会との連絡・協調	18 頁
9	たすけあい福祉資金の運営	
(1)	火災等見舞金の交付	19 頁
(2)	東日本大震災等の避難者支援	19 頁
(3)	新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急支援	19 頁

1 0	国内大規模災害時の対応	
(1)	災害義援金の受け付け	19 頁
(2)	神奈川県災害救援ボランティアセンターの運営	20 頁
(3)	大規模災害時の多様な主体による三者連携体制の構築	20 頁
1 1	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う対応	
(1)	中央共同募金会がコロナ禍で提唱する「全国キャンペーン」による緊急配分事業	21 頁
(2)	「食支援」を中心とした物資による緊急支援事業	21 頁
(3)	母子生活支援施設および児童養護施設への支援事業	21 頁
(4)	児童福祉施設へのウイルス感染防止対策事業	22 頁
(5)	医療従事者への支援事業（福祉医療病院等へ）	22 頁
(6)	コロナ禍における組織運営	23 頁
1 2	受配者指定寄付金の受け入れ審査（取扱いなし）	23 頁
1 3	本会事務局の移転	23 頁

1 共同募金運動の実施期間

共同募金運動は、社会福祉法第 112 条の規定に基づき、毎年、厚生労働省告示によって運動期間が定められます。平成 20 年度までは、全国一斉に 10 月 1 日から 12 月 31 日までの 3 カ月間を運動期間として募金事業を展開してきましたが、募金実績額が平成 7 年度（神奈川県は平成 8 年度）をピークに、全国的に減少していることを受けて、中央共同募金会では厚生労働省と協議を行い、平成 21 年度より都道府県単位で運動期間を拡大（1 月から 3 月）することが認められるようになり、本会でも平成 25 年度より共同募金の協働パートナーを募集することを目的として、運動期間を拡大しました。平成 28 年度からは、厚生労働省より全国一律に期間拡大が認められるようになり、令和 3 年度も 10 月から翌年 3 月までの 6 カ月を運動期間として事業を展開しました。なお、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う社会的な影響に即応するため、県募金会では、令和 2 年 3 月より開始した緊急支援事業（後述）も共同募金事業の一環として、配分事業を中心に展開しました。

2 運動性を発揮した協働の推進

（1）教育機関との協働

① 学校法人関東学院との協働

平成 27 年 4 月 18 日に全国初となる共同募金会と教育機関（学校法人関東学院）との「共同宣言」を行い、毎年、関東学院大学社会学部を中心に、大学近隣の地域住民や学校関係者が多数参加するイベント等への企画に参画して、募金、広報活動を展開してきました。令和 3 年度も新型コロナウイルスの影響により、大学内での活動は前年に引き続き実施出来ませんでしたが、令和 3 年 11 月 1 日、本会の事務局を置く神奈川県社会福祉センターにおいて、学生を対象とした共同募金事業の研修会（写真）を行いました。



関東学院大学社会学部の学生を対象とした共同募金事業の研修会

② 国立大学法人東京医科歯科大学との協働

平成 30 年度に東京医科歯科大学の歯学部口腔保健学科より、共同募金事業を通じた福祉活動について学生向けの研修依頼があったことを機に、毎年、大学関係者（教授、学生等）を対象に、大学内での共同募金事業の研修および県内福祉施設で現場研修等を行ってきました。令和 3 年度も新型コロナウイルスの影響により、大学内での活動は前年に引き続き実施出来ませんでしたが、令和 3 年 9 月 13 日に神奈川県社会福祉センターにおいて、学生を対象とした共同募金事業の研修会を行いました。

③ 国立大学法人横浜国立大学との協働(休止)

横浜国立大学では、職員が中心となったボランティア活動の一環として、昭和44年から半世紀にわたり職域募金の協力をいただき、50年の節目となる令和元年度には、さらに障がい者支援施設(浦島共同作業所、希望更生センター)による学内でのお弁当販売などを、令和2年度から県募金会とともに定期的に実施できるよう、試験的に取り組んできました。しかし、令和2年度、令和3年度ともに、コロナ禍における状況を踏まえて、本事業は見合わせることになりました。

(2) プロスポーツチームとの協働

共同募金事業への新たなパートナーの拡大を図るため、地域密着型の興行を開催するプロスポーツチームとの協働を、平成20年度から全国に先駆けて開始しました。サッカーJリーグ、プロ野球、日本女子サッカーリーグに所属の県内各チームとの協働が広がり、令和3年度も引き続きコロナ禍でのイベント開催となりましたが、ウイルスの感染防止に十分な配慮を行いながら、地元地域の各支会と連携して募金・広報活動を展開しました。

① 横浜DeNAベイスターズ(平成21年度から協働開始)

横浜DeNAベイスターズから、ポスターに使用する試合中の選手画像を無償で提供していただきました。また、全戸配布資料の県域版に、ポスター画像とともにチームからの応援メッセージを掲載しました。



ポスター製作用に提供していただいた選手の画像

② 横浜F・マリノス(平成21年度から協働開始)

横浜F・マリノスから、ポスターに使用する試合中の写真を無償で提供していただきました。また、横浜市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、コロナ禍で入場者数が制限される中、日産スタジアムで開催された公式戦（10月16日、北海道コンサドーレ札幌戦）の会場で、共同募金ブース（写真）を無償で設置していただき、チームキャラクター“マリノスケ”と赤い羽根をデザインした募金バッジなどを使用して、募金・広報活動を実施し、多くの方々から募金協力が得られる大きな反響がありました。



横浜F・マリノスのファンの方々に定着したホームゲーム会場での募金活動

③ 川崎フロンターレ(平成20年度から協働開始)

川崎フロンターレから、ポスターに使用する選手の写真（山根視来選手・D.F.13）を無償提供していただきました。また、川崎市域向けの全戸配布資料に、

同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、等々力陸上競技場で開催された公式戦（10月24日、清水エスパルス戦）の会場で、共同募金ブースを無償で設置していただき、チームキャラクター「ふろん太」と赤い羽根をデザインした募金バッジなどを使用して、募金・広報活動を実施したところ、コロナ禍における入場制限が解除されたこともあり、多くの方々から募金協力が得られる大きな反響がありました。なお、例年川崎市各区の街頭募金を応援するために、市内の駅頭などに「ふろん太」を無償で派遣（各区1回）していただきながらも、令和3年度も引き続きコロナ禍で駅頭を中心とした街頭募金が中止となつたため、前記公式戦会場以外の2か所で実施したイベント会場で、共同募金ブースに「ふろん太」を派遣していただきました。

- ・富士通フロンティアーズ（アメフトXリーグ）の試合会場（富士通スタジアム）
- ・しんゆりフェスティバル・マルシェ 小田急・新百合ヶ丘駅周辺

④ 湘南ベルマーレ（平成22年度から協働開始）

湘南ベルマーレから、ポスターに使用する試合中の写真を、無償で提供していただきました。また、湘南地域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。また、コロナ禍で入場者数が制限される中、レモンガススタジアム平塚で開催された公式戦（10月23日、横浜FC戦／11月7日、サンフレッチェ広島）の会場で、共同募金ブースを設置していただき、チームの公式ユニフォームと赤い羽根をデザインした募金バッジやフェイスシールを使用した募金・広報活動を行いました。なお、会場での募金活動は、例年チームのホームタウンを主管する9支会（平塚市、鎌倉市、茅ヶ崎市、秦野市、厚木市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町）と合同で実施してきましたが、令和3年度も前年に引き続きコロナ禍での三密（密閉・密集・密接）を避けるため共同募金ブースを縮小して、平塚市支会・茅ヶ崎市支会・県募金会の三者により活動を行いました。なお、ファンの間で毎年恒例となっている「YAHOOチャリティーオークション」は、令和3年度もチームから各選手のサイン入り公式ユニフォームを提供していただき、落札額（2点237,800円）は、共同募金寄付金として受け入れました。



ハロウィンイベントで仮装した「ふろん太」が協力を呼びかけた川崎フロンターレのホームゲーム会場



チャリティーオークション用にチームから提供していただいた選手サイン入りのユニフォーム

⑤ ノジマステラ神奈川相模原(平成 25 年度から協働開始)

ノジマステラ神奈川相模原から、ポスター用の画像として、選手一人一人が共同募金運動へのメッセージを込めてポージングする写真を無償で提供していただきました。また、相模原市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、相模原ギオンスタジアムで行われた公式戦（10月10



マスクやビニール手袋等を着用してイベント募金を実施するノジマステラのホームゲーム会場

日、ちふれ AS エルフェン埼玉 EL 埼玉戦）の会場では、コロナ禍で感染防止対策が強化される中、共同募金ブースを無償で設置していただき、チームのキャラクターと赤い羽根をコラボしたマグネットを使用して、来場者へ募金への協力を呼びかけました。なお、運動開始日の初日には、例年市内の主要駅で行われる募金開始セレモニーに、選手・監督・スタッフ全員が募金ボランティアとして参加していただいてきましたが、令和 3 年度も前年に引き続きコロナ禍の影響によりセレモニー自体を中止することになりました。

(3) 企業との協働

共同募金運動は、県民・企業、学校・ボランティア団体など、多くの方々の参加と協力を得て実施しています。共同募金運動をさらに推進していくためには、多岐にわたる分野で専門性を持ち、地域に根ざした公益活動を展開する企業との協働は不可欠であると考え、平成 20 年度に策定した「企業との協働に関する基本指針」に基づき、令和 2 年度もコロナ禍における緊急支援事業を展開するために、協働パートナーの一層の拡大を図り、さまざまな募金・広報活動を展開しました。

① 神奈川県共同募金会経済団体協力会との連携

平成 25 年 9 月 1 日、市区町村支会が募金期間中に実施するダイレクトメール方式による法人募金を推進するために、神奈川県内の経済団体 4 団体（神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、神奈川経済同友会、神奈川県経営者協会）の協賛により、「神奈川県共同募金会経済団体協力会」が設立され、平成 26 年度には、新たに神奈川県中小企業団体中央会からの協賛を得て、経済団体 5 団体による組織体制となりました。令和 3 年度は、新型コロナウイルスの感染防止対策などの影響により経済活動も大きく変化する中、同協力会等との連名によりコロナ禍における福祉ニーズへの協力を、県内企業約 4 万 1,000 社にダイレクトメールにより依頼を行った結果、3,066 法人から 2,453 万 5,324 円の寄付をいただくことができました。さらに、令和 4 年 2 月に県内に事業所のある東証一部上場企業等(332 社)を中心に、県募金会との協働パートナーの募集を行ったところ、共同募金仕様の自動

販売機の設置や商品の寄贈に関する問い合わせがあり、令和4年度からの実施に向けて、各社との具体的な協議を開始することが出来ました。

② 共同募金仕様・自動販売機等の設置

平成19年度より、飲料が売れるたびに一定額(率)が共同募金寄付金として取り扱われる「共同募金仕様・自動販売機」の設置を開始しました。令和3年度は、飲料メーカー等27社との協働により23台を増設し、県内設置総数は258台となり、同機を通じた寄付金は413万9,759円となりました。また、1回利用されるたびに利用料の1%が共同募金の寄付金として取り扱われる「共同募金仕様・証明写真装置」も、相模原市役所および同市南区・緑区合同庁舎に継続的に設置していただき、県内設置総数3台により、令和3年度は3万943円の寄付を受け入れました。



令和3年8月にオープンした神奈川県社会福祉センターに設置された共同募金仕様の自動販売機

○ 令和3年度自動販売機別・寄付金受入状況一覧表…【別表8 33~37頁】

③ 企業商品による寄付の受け入れ

県募金会では、社会福祉施設等で必要とする商品を、企業から現物で寄贈していくだけ募金・配分事業を推進しています。また、令和元年度より物品以外の金融商品（定期預金）による新たな取り扱いを開始し、令和3年度も趣旨に賛同いただいた個人の預金から発生する利息の一部を、共同募金寄付金として受け入れました。なお、令和3年度も前年に引き続き、コロナ禍で生活に困窮とれている方々や、生活環境の変化を余儀なくされている子ども達を中心に、企業や個人からさまざまな物品寄付が寄せられました（後述）。

ア) 三菱電機株式会社

三菱電機株式会社（東京都千代田区）は、平成4年に創設した「三菱電機SOCIO ROOTS基金」から、毎年、寄付金とともに多くの商品を寄贈していただいている。令和3年度も、同社製の炊飯器、掃除機、空気清浄機（各1点13万1,428円相当）を寄贈していただき、県内3施設（児童福祉施設や障がい者支援施設）に現物配分しました。



児童養護施設に家電商品(炊飯器等)を寄贈する
三菱電機鎌倉製作所の齊藤総務課長(右)

イ) 株式会社ファンケル

株式会社ファンケル（横浜市中区）は、平成 25 年度より、同社製の商品（化粧品、健康サプリメント等）を多数寄贈していただき、県内の女性支援施設（母子生活支援施設、DV 被害者支援施設）へ継続的に現物配分を行っています。令和 3 年度も引き続き、化粧品や健康サプリメント（14,190 点 2,157 万 4,940 円相当）等を多数寄贈していただき、女性支援施設とともにコロナ禍で医療従事者を応援するために福祉医療病院への現物配分を行いました（後述）。

ウ) 株式会社日本カストディ銀行

株式会社日本カストディ銀行（東京都中央区）は、信託業務を通じて企業各社から寄せられる株主優待品を、さまざまな公益事業へ還元しています。平成 29 年度より県募金会へも優待品を年 3 回（7 月、12 月、3 月）、継続的に寄贈していただけることになりました。なお、令和 2 年度はコロナ禍における生活困窮者等への食支援に取り組んでいくために、同社へ食料品を中心とした優待品の提供を依頼したところ、お米やレトルト食品を中心に年 6 回寄贈していただけることになり、令和 3 年度も引き続き企業 316 社からの優待品（食材等 2,648 点／13,840,100 円相当）を受け入れて、社会福祉協議会や NPO 等を通じた緊急支援物資として活用することができました（後述）。

エ) 株式会社大和ネクスト銀行

株式会社大和ネクスト銀行（東京都千代田区）は、個人・法人向けの定期預金に、頑張っている人や団体を応援する「えらべる預金」を開設しています。その中で、子どもの自立支援を目的とした「子ども食堂応援定期預金」の一部を神奈川県内の子ども食堂へ寄付したいとの意向を受けて、平成 30 年度に個別の支援先を選定するために同行スタッフとともに現地視察を行い、「地域食堂めさみーる+メサグラシデ」（写真／川崎市中原区）と「ずし子ども 0 円食堂プロジェクト」（逗子市）の 2 団体を継続して支援することが決定されました。運用を開始した令和元年度より「えらべる預金」に賛同した預金者から毎年寄付金が寄せられ、令和 3 年度も 511,714 円を受け入れて、前記 2 団体へ均等に配分を行いました。

④ 絵本の主人公「マルタ」による募金・広報事業

平成 25 年度より、株式会社ピローズ（東京都中央区）との協働により絵本「マルタの冒険」（宮島永太良氏作）の主人公で、t v k に出演中の「マルタ」が、赤い羽根サポーターとして県内のイベントで活躍しています。例年、サッカー J リーグ の試合会場や地域の福祉まつり等に登場し、イベントを盛り上げてくれましたが、令和 2 年度以降、コロナ禍における各種イベントの中止や入場者制限などによって登場する機会がなかったものの、インターネット上で SNS（ソーシャルネットワークサービス）を通じた募金広報活動への協力をいただきました。

(4) 鉄道各社との協働

毎年、鉄道各社の協力を得て、駅頭での街頭募金活動を実施しています。令和3年度も引き続き新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、さまざまな業界で「三密」(密閉・密集・密接)を避けるための対応策が講じられ、鉄道各社でも人々が密集する車内や駅構内において細心の対応が行われる中、パンデミックの状況下での共同募金の役割を引き続き重視していただき、募金活動の時間短縮、ボランティアの人数縮小、飛沫防止のための録音音声やパネルを使用した呼びかけなど、十分な衛生配慮のもとに街頭募金を実施することができました。東日本旅客鉄道株式会社、相模鉄道株式会社、小田急電鉄株式会社、東急電鉄株式会社、京王電鉄株式会社、江ノ島電鉄株式会社、横浜市交通局では、例年同様、各駅頭での募金活動を非営業行為として承認していただき、鉄道駅構内での募金額は県内全体で487万円を超える成果がありました。

① 相模鉄道株式会社との協働

平成28年度より、「沿線のまちを良くするしくみ」をコンセプトに、沿線地域11支会を対象とした相模鉄道株式会社(横浜市西区)との協働を実施しています。利用客の方々に共同募金を理解していただくことを目的に、令和3年度も同社キャラクター「そうにやん」と赤い羽根をデザインした缶バッジを作成して、駅構内で実施する街頭募金活動で使用しました。



相鉄キャラクターのそうにやんと赤い羽根のコラボ缶バッジ

② 江ノ島電鉄株式会社・湘南モノレール株式会社との協働

平成26年度より、鎌倉市・藤沢市支会と県募金会が連携して、沿線地域の福祉活動を支援することを目的に、全国初となる鉄道会社との協働を、江ノ島電鉄株式会社(藤沢市片瀬海岸)と開始し、毎年、赤い羽根とのコラボ缶バッジを作成して、運動を盛り上げてきました。また、平成30年度からは、この事業に湘南モノレール株式会社(鎌倉市常盤)からの参加協力も得られ、鎌倉市、藤沢市内の「沿線の



江ノ電マスコット「えのん」が呼びかけたスバナ通り自治会館前での募金活動

街を良くするしくみ」をコンセプトに、募金・広報事業を拡大してきました。令和3年度は、1月8日に「スバナ通り自治会館」(藤沢市片瀬海岸)で、鉄道二社のキャラクターと赤い羽根をコラボした缶バッジによる募金活動を実施し、当日は江ノ島電鉄のキャラクター「えのん」が募金活動に登場して、道行く方々に協力を呼びかけました。また、両社からは前年に引き続き、駅頭等にポスターを無償で掲示していただきました。

(5) 野毛山動物園との協働

共同募金運動の実施に当たり、県募金会では平成14年度から動物をモチーフにしたキャラクターを使用した募金バッジ等を製作して、募金・広報活動を展開しています。また、平成24年度からは、野毛山動物園(横浜市西区)と横浜市支会、県募金会が協働して、キャラクターとなった人気動物を共同募金のPR大使に委嘱して、運動を盛り上げる企画を行ってきました。令和3年度は、グレビーシマウマの「ココロ」を、10代目のPR大使に委嘱しました。なお、例年、来場者向けの広報活動の一環として、大使就任セレモニーを園内で実施していましたが、令和3年度も前年に引き続き新型コロナウィルスの感染拡大を防止する観点から、セレモニー自体は見合わせることとし、獣舎前で同園の田村園長に委嘱状の伝達(=写真)を行いました。また、運動期間中は飼育展示場前に大使就任等の広報掲示物を、同園の協力により掲出していただきました。



野毛山動物園の獣舎前でPR大使の委嘱を受ける同園の田村園長(右)と横浜市支会の池田業務部長

(6) 環境分野の公益団体等との協働

横浜市内の家庭から出る資源物が、共同募金の寄付金になる全国初の「わが家の資源で横浜の福祉を支えようプロジェクト」を、NPO法人横浜市集団回収推進部会、横浜市資源リサイクル事業協同組合、横浜市社会福祉協議会と県募金会の4者による協働事業として、平成26年度から開始しました。同プロジェクトは、地域で回収された資源物(古紙・古布)の回収量1トン当たり50円が共同募金となり、寄付金は資源物が回収された地域の地区社会福祉協議会を通じて、市民に地域福祉活動として還元される仕組みです。令和3年度も引き続き横浜市内8地区(旭区:希望が丘連合自治会・希望が丘東地区連合自治会・希望が丘南地区連合自治会、緑区:長津田自治連合会、青葉区:市が尾連合自治会、鶴見区:駒岡地区連合会、南区:蒔田地区連合町内会、青葉区・山内連合自治会)で実施した結果、寄付金総額が27万217円となり、資源物が回収された各地域の地区社会福祉協議会の事業費として配分を行いました。

3 募金事業の実施

(1) 令和3年度共同募金の実施結果

令和3年度共同募金運動は、令和3年9月17日付・厚生労働省告示第338号により、令和3年10月1日から令和4年3月31日までの6カ月を運動期間として実施しました。令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、イベント募金や街頭募金の中止や事業規模の縮小など、前年に引き続き募金事業にも大きな影響があったものの、コロナ禍での共同募金の役割が、実践活動を通じて広く県民に理解していただいたことも一つの要因として、10億8,885万2,599円もの成果を得ることができました。

- 令和3年度共同募金配分計画 …… 【別表1 25頁】
- 令和3年度共同募金目標額 …… 【別表2 26頁】
- 令和3年度共同募金実績額 …… 【別表3-1・3-2 27～28頁】
- 令和3年度共同募金総括表 …… 【別表4 29頁】

(2) キャッシュレス募金の試験的な実施

近年、クレジットカードや電子マネーなどによるキャッシュレス化が進む中、特にコロナ禍において非接触型の決済方法として注目されているスマートフォンによる新たな募金方法として、スマート決済アプリ「LINE Pay」(ラインペイ)を、令和2年度から7地域(県募金会、横浜市支会および市内4区支会、横須賀市支会)で試験的に導入し、令和3年度は31地域に取扱い支会を拡大し、このシステムを通じて58件14,082円の寄付金を受け入れました。さらに令和3年度は、交通系ICカード(Suica、PASMO等)で寄付が出来るシステムを、県募金会、横浜市支会および市内6区支会の8地域で、10月から2カ月間限定で試験的に導入し、街頭募金、イベント募金会場で366件151,326円の寄付金を受け入れました。



交通系ICカード「Suica」により募金の受け入れを行う
横浜市支会のスタッフ(JR 桜木町駅前)

(3) 令和4年度共同募金目標額

▽ 令和4年度共同募金「広域計画分」目標額

令和4年度共同募金「広域計画分」目標額は、「事務局研究委員会」で原案を作成し、さらに「支会事務局長合同会議」で協議を行い、「令和4年度共同募金計画案」が策定されました。この計画案は、「配分委員会」(令和3年11月18日開催)の承認を経て、第287回理事会(令和3年12月7日)および第247回評議員会(令和3年12月22日)で決議されました。なお、令和4年度広域計画分目標額の各市町

村分担額については、近年の募金事業を取り巻く経済情勢等が厳しいことを加味して、令和 3 年度に減額した支会目標基礎額を継承し、各市町村の人口・世帯比率をベースに、目標額が急増する地域への緩和策として平成 25 年度より導入している特例負担軽減策(対前年比増額上限率 0.5%)を併用し、県募金会の目標額を増額することなどによって令和 3 年度広域計画分目標総額と同額を維持することになりました。

▽ 令和 4 年度共同募金目標総額

第 287 回理事会・第 247 回評議員会で決議された「広域計画分」目標額に、市(区)町村支会から提出された「地域計画分」目標額を加えた「令和 4 年度共同募金計画(案)」を策定し、配分委員会(令和 4 年 3 月 3 日開催)の承認を得て、令和 4 年 3 月に行った第 288 回理事会および第 248 回評議員会で決議されました。その結果、令和 4 年度共同募金目標総額は、令和 3 年度と同額の 12 億円となりました。

- 令和 4 年度共同募金配分計画 【別表 5 30 頁】
- 令和 4 年度共同募金目標額 【別表 6 31 頁】

(4) 第 71 回NHK歳末たすけあいの実施と結果

日本放送協会・中央共同募金会主催の「第 71 回 NHK 歳末たすけあい」の寄付金を受け入れ、配分委員会(令和 4 年 2 月 2 日)で審査の上、県内 129 カ所の社会福祉施設・団体へ配分を決定しました。なお、令和 3 年度の実績額は、42,989,781 円もの協力をいただきました。

- 令和 3 年度(第 71 回)NHK 歳末たすけあい使途総括表…【別表 7 32 頁】

(5) 第 55 回神奈川新聞歳末たすけあいの実施と結果

神奈川新聞社、神奈川新聞厚生文化事業団ならびに神奈川県社会福祉協議会と共に実施した「第 55 回神奈川新聞歳末たすけあい」の寄付金を受け入れ、配分委員会(令和 4 年 2 月 2 日)で審査の上、県内 8 カ所の社会福祉施設・団体へ配分を決定しました。なお、令和 3 年度の実績額は、対前年度を 108 万 1,050 円上回る 7,934,524 円という結果となりました。

- 令和 3 年度(第 55 回)神奈川新聞歳末たすけあい使途総括表…【別表 7 32 頁】

4 配分事業等の実施

(1) 共同募金配分申請内容の周知

共同募金に対する配分申請内容を、県内福祉事業者に公平に周知するため、社会福祉施設・団体 1,019 者に郵送で案内を行い、あわせて本会ホームページでも申請事業内容を公開しました。

(2) 令和 3 年度共同募金に対する配分審査および決定

令和3年度共同募金に対して、県内の498施設・団体から受配要望が寄せられました。配分委員会では、例年、申請書類のみでは配分の可否が判断しにくい事業について、各委員による現地調査を踏まえて最終配分案を作成してきましたが、令和3年度は調査対象期間中に新型コロナウイルスの感染者が急増し、調査対象施設でもウイルス感染者が確認されるようになったため、直接処遇を行う福祉現場への訪問は急きょ取りやめることとし、書面や電話によるヒヤリング等の結果をもとに各委員からご意見をいただき、配分基準にもとづく配分査定案を作成しました。配分委員会で承認された配分査定案は、令和4年3月に行った第288回理事会の審議を経て、第248回評議員会で原案通り決議されました。

○ 令和3年度共同募金総括表 …… 【別表4 29頁】

(3) 民間資金(中央競馬馬主社会福祉財団助成金)の推薦

公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成金推薦事務を行うため、「配分委員会」において共同募金受配申請事業（施設整備費）の中から同財団助成方針に基づく推薦施設の審査を実施し、令和3年度事業のための助成申請施設を次のとおり推薦し、令和3年8月27日付で同財団より決定されました。

◇推薦 4件 6,890,000円 ◇決定 4件 6,890,000円

5 広報活動の実施

(1) 募金・広報資材の作成と配布

① 「赤い羽根」と「ありがとうステッカー」の併用

令和元年度に共同募金のシンボルである「赤い羽根」が、原産地(中国)の牧畜業界の諸事情により、例年の需要数を全国的に確保できない状況となり、中央共同募金会が新たな募金資材として「ありがとうステッカー」(画像)を作成しました。令和2年度より必要数の「赤い羽根」を確保できることになりましたが、令和3年度も引き続き同ステッカーも次の通り併用して各市区町村支会で募金活動を展開しました。

◇赤い羽根(ピン式) 160,000本
◇赤い羽根(シール式) 1,500,000本
◇ありがとうステッカー 31,548枚

② 「マスクシール」の作成

新型コロナウイルスの感染防止策により、募金ボランティアの皆さんには活動中のマスクの着用などをお願いしてきました。特に、屋外での募金活動時は大きな声を発することができないため、共同募金運動の広報の一



◇サイズ:縦35mm×横31mm



募金ボランティア向けに作成した
マスクシールデザイン(2種)

環として、マスクに貼ることができるシールを 2 種類(ロゴマーク、動物 PR 大使仕様)作成して、募金活動時に着用していただきました。

◇ロゴマーク仕様 270 シート(1 シート 15 枚)

◇動物 PR 大使仕様 700 シート(1 シート 15 枚)|

③ 各種募金・広報資材の作成と配布

共同募金運動実施にあたり、県民の理解促進を図るため、募金・広報に関する資材を作成してそれぞれ関係方面へ配布しました。主な資材は次の通りです。

◇ 全世帯配布資料（2色刷り、裏面は市区町村版）	2,975,050 枚
◇ 共同募金リーフレット	192,900 部
◇ 協力者向け資料 “あかいはね”	11,300 部
◇ ポスター（全国版）	8,625 枚
◇ ポスター（横浜 DeNA ベイスターズ・横浜マリノス版）	15,750 枚
◇ ポスター（川崎フロンターレ版）	8,200 枚
◇ ポスター（湘南ベルマーレ版）	2,500 枚
◇ ポスター（ノジマステラ神奈川相模原版）	3,100 枚
◇ 募金バッジ（県域版）	13,800 個
◇ 募金バッジ（横浜マリノス版）	2,500 個
◇ 募金バッジ（川崎フロンターレ版）	4,300 個
◇ 募金バッジ（湘南ベルマーレ版）	1,450 個
◇ クリアファイル（川崎フロンターレ版）	3,500 枚
◇ コラボマグネット（ノジマステラ神奈川相模原版）	600 個
◇ コラボステッカー（横浜マリノス版）	3,000 枚
◇ コラボフェイスシール（湘南ベルマーレ版）	2,000 枚

(2) 第 44 回神奈川県福祉作文コンクールの実施(再開)

昭和 52 年から神奈川県との共催で、平成 10 年からは県社会福祉協議会との共催事業で、毎年、県内小・中学校および特別支援学校、中等教育学校、フリースクールの児童・生徒を対象に、児童、生徒へのたすけあいの心を醸成するための事業として「神奈川県福祉作文コンクール」を実施してきました。令和 2 年度はコロナ禍で教育機関が臨時休校となるなどの影響により、福祉作文コンクールの実施を見合せましたが、令和 3 年度は再び開催することが出来ました。県内 185 の小・中学校から 5,666 編もの応募があり、地区(支会)審査会、県一次・二次審査会で公正に審査した結果、小・中学校ごとにそれぞれ上位 28 編(最優秀賞 8 編、優秀賞 10 編、準優秀賞 10 編)を入選作文として表彰しました。なお、上位作文(6 編)は、NHK

横浜放送局が配信するFMラジオ「はまキラ」（横浜 81.9MHz／小田原 83.5MHz）で朗読放送が行われ、神奈川新聞でも上位6編の作文とすべての入賞者情報（学校名・氏名）が掲載されました。また、受賞者の作文については入選作品集を作成して、応募校や図書館などに配布しました。

（3）新聞紙面での公告

本会定款第50条（公告の方法）の規定に基づき、募金開始および配分結果の公告を、神奈川新聞紙上で行いました。

（募金開始公告：令和3年10月1日付／配分結果公告：令和4年3月26日付）

（4）インターネットによる情報配信

本会ホームページにより、募金期間中の寄付金情報やプロスポーツチームとの協働によるイベントの様子などを随時公表しました。また、共同募金データベース「はねっと」（平成15年度～/全国共同募金会共通システム）により、令和3年度も支会および市区町村社会福祉協議会の協力を得て、募金・配分等に関するデータや受配施設・団体から寄付者への「ありがとうメッセージ」を、インターネット上で公開しました。

6 協力者への表彰・感謝

（1）募金ボランティアへの表彰・感謝

長年にわたり、共同募金運動の発展にご貢献いただいた募金ボランティアへ、厚生労働大臣、神奈川県知事、中央共同募金会会長から表彰状を、県募金会会長から感謝状を贈呈しました。なお、表彰状等の伝達は、例年、全国社会福祉大会および神奈川県社会福祉大会の席上で行ってきましたが、令和3年度も前年に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から式典は行わず、被表彰者が所属する市区町村支会から伝達していただきました。また、神奈川県社会福祉大会も大規模な式典は控え、神奈川県社会福祉協議会とともに各表彰区分の代表者（4名）に表彰状等を伝達する「顕彰授与式」（令和3年11月15日開催/神奈川県社会福祉センター）のみ行いました。

① 全国表彰（令和3年11月13日付）

- | | | |
|---------------|-------|---------|
| ◇ 厚生労働大臣表彰 | 個人 6名 | ・ 団体 5件 |
| ◇ 中央共同募金会会長表彰 | 個人 5名 | ・ 団体 3件 |

② 県内表彰等（令和3年11月4日付）

- | | | |
|-----------------|---------|----------|
| ◇ 神奈川県知事表彰 | 個人 36名 | ・ 団体 10件 |
| ◇ 神奈川県共同募金会会長感謝 | 個人 119名 | ・ 団体 47件 |

(2) 寄付者への感謝

令和3年度共同募金運動に高額のご寄付をいただいた方々に対して、紺綏褒章、感謝状の交付を関係機関に申請し、被表彰者にそれぞれ贈呈しました。

◇ 紺綏褒章		団体	1 件
◇ 厚生労働大臣感謝	個人 2 名	・ 団体	3 件
◇ 中央共同募金会会长感謝(団体 1 件申請中)	個人 3 名	・ 団体	6 件
◇ 神奈川県知事感謝	個人 7 名	・ 団体	11 件
◇ 神奈川県共同募金会会长感謝	個人 27 名	・ 団体	32 件

7 組織活動の展開

(1) 理事会の開催

◇ 第 283 回 (令和 3 年 6 月 3 日)

《協議事項》

- ① 令和 2 年度資金収支予算の第 2 次補正について
- ② 令 2 年度事業報告ならびに決算について
- ③ 理事及び監事の任期満了に伴う改選について
- ④ 評議員の任期満了に伴う改選について
- ⑤ 配分委員会委員の任期満了に伴う改選について
- ⑥ 参与の推薦について
- ⑦ 第 245 回評議員会の招集について

《報告事項》

- ① 会長・常務理事の職務の執行の状況について

◇ 第 284 回 (令和 3 年 6 月 23 日)

《協議事項》

- ① 会長の互選について
- ② 副会長・常務理事の互選について
- ③ 監事の改選に伴う評議員選任・解任委員会委員の後任について
- ④ 本会事務所の移転について

《報告事項》

- ① 今期評議員ならびに配分委員会委員の選任について

◇ 第 285 回 (決議の省略)

- ・ 令和 3 年 8 月 18 日提案・監事 2 名に異議がないことを確認
- ・ 令和 3 年 8 月 31 日理事全員の同意によるみなし決議

《提案事項》

- ① 新理事候補者ならびに現理事の辞任に伴う後任候補者の推薦について

- ② 評議員の辞任に伴う後任候補者の推薦について
- ③ 評議員選任・解任委員会委員の辞任に伴う後任について
- ④ 第 246 回評議員会の招集について

◇ 第 286 理事会（決議の省略）

- ・令和 3 年 9 月 17 日提案・監事 2 名に異議がないことを確認
- ・令和 3 年 9 月 30 日理事全員の同意によるみなし決議

《提 案 事 項》

- ① 副会長の辞任に伴う後任の選任について

◇ 第 287 回理事会（令和 3 年 12 月 7 日）

《協 議 事 項》

- ① 令和 4 年度共同募金計画（広域計画案）について
 - ② 第 247 回評議員会の招集について
- 《報 告 事 項》
- ① 令和 3 年度共同募金の状況について
 - ② 令和 3 年度共同募金の配分申請状況について
 - ③ 令和 2 年度神奈川県共同募金会総合決算書について

◇ 第 288 回理事会（令和 4 年 3 月 8 日）

《協 議 事 項》

- ① 令和 3 年度共同募金配分案について
 - ② 令和 4 年度共同募金計画案および配分基準案について
 - ③ 令和 4 年度事業計画案および予算案について
 - ④ 役員賠償責任保険の契約について
 - ⑤ 第 248 回評議員会の招集について
- 《報 告 事 項》
- ① 令和 3 年度共同募金の実績額等について
 - ② 令和 4 年度神奈川県市区町村社会福祉協議会等による災害時緊急事業に対する配分について
 - ③ 会長・常務理事の職務の執行状況について

（2）評議員会の開催

◇ 第 245 回（令和 3 年 6 月 23 日）

《協 議 事 項》

- ① 令和 2 年度資金収支予算の第 2 次補正について
- ② 令和 2 年度事業報告ならびに決算について

- ③ 理事・監事の任期満了に伴う改選について
 - ④ 配分委員会委員の任期満了に伴う改選について
《報告事項》
 - ① 次期評議員の選任について
- ◇ 第 246 回（決議の省略）
・令和 3 年 9 月 3 日提案・9 月 16 日評議員全員の同意によるみなし決議
《提案事項》
- ① 新理事ならびに理事の辞任に伴う後任の選任について
- ◇ 第 247 回（令和 3 年 12 月 22 日）
《協議事項》
- ① 令和 4 年度共同募金計画（広域計画案）について
《報告事項》
 - ① 令和 3 年度共同募金の状況について
 - ② 令和 3 年度共同募金の配分申請状況について
 - ③ 令和 2 年度神奈川県共同募金会総合決算書について
- ◇ 第 248 回（令和 4 年 3 月 22 日）
《協議事項》
- ① 令和 3 年度共同募金配分案について
 - ② 令和 4 年度共同募金計画案および配分基準案について
 - ③ 令和 4 年度事業計画案および予算案について
《報告事項》
 - ① 令和 3 年度共同募金の実績額等について
 - ② 令和 4 年度神奈川県市町村社会福祉協議会による災害等緊急事業に対する配分について
 - ③ 役員等賠償責任保険の契約について

（3）監事監査

- ◇ 実施日 令和 3 年 5 月 21 日
- ◇ 監査事項 ①令和 2 年度事業について ②令和 2 年度決算について
- ◇ 監査結果 監事 2 名の監査により、「事業・決算ともに正当かつ正確である」旨、認められました。

（4）評議員選任・解任委員会の開催

- ◇ 令和 3 年 6 月 17 日
《協議事項》 評議員（40 名）の改選に伴う選任
- ◇ 令和 3 年 9 月 2 日
《協議事項》 評議員（6 名）の辞任に伴う後任の選任

(5) 配分委員会の開催

◇ 第1回（令和3年7月21日付書面審議）

会議内容：配分委員会委員の改選に伴う委員長の選任、中央競馬馬主社会福祉財団助成金の推薦施設選定

◇ 第2回（令和3年11月18日）

会議内容：配分委員会委員長職務代理者の指名、令和4年度共同募金計画案（広域計画分）の承認審査

◇ 第3回（令和4年2月2日）

会議内容：令和3年度（第71回）NHK歳末たすけあい・（第55回）神奈川新聞歳末たすけあいの配分審査、令和4年度神奈川県市区町村社会福祉協議会等による災害時等緊急事業に対する配分

◇ 第4回（令和4年3月3日）

会議内容：令和3年度配分案の承認審査、令和4年度共同募金計画案・配分基準案の承認審査、

◇ 配分委員会委員による配分申請施設の現地調査

社会福祉施設等からの申請事業について、例年、申請書類のみでは配分の可否等の判断が難しい事業を対象に、配分委員会委員の皆さんに事業の緊急性・必要性・計画性等を現地で確認し、配分査定に反映してきましたが、令和3年度は調査対象期間中に新型コロナウイルスの感染者が急増し、調査対象施設でもウイルス感染者が確認されるようになったため、直接処遇を行う福祉現場への訪問は急きよ取りやめることとし、事務局による書面や電話によるヒヤリング等の結果をもとに、各委員から配分の可否等についてご意見をいただき、最終配分案を策定しました。

(6) 支会事務局長合同会議の開催

市町村支会事務局長と県社会福祉協議会事務局長および県・横浜市・川崎市・相模原市行政の地域福祉担当部課長との合同会議を開催し、市区町村における募金活動が全県協調して実施されるよう連絡協議を行いました。また、配分委員会および理事会・評議員会に諮るため、「令和4年度共同募金計画案」ならびに「令和3年度共同募金配分案」の原案等について協議を行いました。

◇第1回：令和3年11月16日 ◇第2回：令和4年2月14日

(7) 事務局研究委員会の開催

市町村支会事務局長の代表と県社会福祉協議会事務局長および県・横浜市・川崎市・相模原市行政の地域福祉担当部課長等で構成する事務局研究委員会を、令和3

年9月13日にリモート(Zoom)により開催し、「令和4年度共同募金目標額・配分計画」の原案を作成しました。また、共同募金事業の実施に向けて、前年に引き続き新型コロナウイルスの感染防止策に関するガイドラインや、コロナ禍における共同募金の役割について情報共有を行いました。

(8) 支会事務担当職員会議の開催

共同募金の業務を担う市区町村支会事務担当職員の会議を開催し、共同募金の募集、広報、配分の業務が円滑にとり進められるよう協力を要請しました。なお、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、第2回の会議はリモート(Zoom)により開催しました。

- ◇ 第1回 令和3年4月26日
- ◇ 第2回 (ブロック別・リモート開催)
 - ▽ 横浜ブロック 令和3年8月6日(午後)
 - ▽ 川崎ブロック 令和3年8月5日(午後)
 - ▽ 湘南ブロック 令和3年8月6日(午前)
 - ▽ 県央・西湘ブロック 令和3年8月5日(午前)

8 関係機関団体との連絡・協調

(1) 中央共同募金会等との連絡・協調

中央共同募金会が主催する諸会議へ出席し、コロナ禍での対応等を含めて共同募金運動の全国的な連絡・協調に努めました。

- ◇ 都道府県共同募金会職員研修会(第1回) 令和3年5月11～13日(ZOOM)
- ◇ 都道府県共同募金会職員研修会(第2回) 令和4年1月24・31日(ZOOM)
- ◇ 中央共同募金会 第194回評議員会 令和3年6月18日(ZOOM)
- ◇ 中央共同募金会 第195回評議員会 令和4年3月4日(ZOOM)
- ◇ 都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議 令和3年7月5・6日(ZOOM)
- ◇ 都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議 令和4年2月8日(ZOOM)
- ◇ 中央共同募金会 ブロック別意見交換会(第1回) 令和3年9月1日(ZOOM)
- ◇ 中央共同募金会 ブロック別意見交換会(第2回) 令和4年1月17日(ZOOM)
- ◇ 首都圏共同募金会研究協議会(主催:千葉県) 令和3年6月22日(ZOOM)

(2) 神奈川県社会福祉協議会との連絡・協調

「令和4年度共同募金計画案」について、社会福祉法第119条の規定に基づき、あらかじめ神奈川県社会福祉協議会に意見を聴き、同協議会から出された書面によ

る回答内容を、配分委員会、理事会、評議員会に提出して議案協議を行いました。また、コロナ禍において生活困窮者等への緊急支援事業を展開するために、年間を通じた県内の情報共有を重点的に行いました。

9 たすけあい福祉資金の運営

(1) 火災等見舞金の交付

「たすけあい福祉資金設置運営規程」に基づき、火災等により人的・住家被害を受けた罹災世帯に対して、市区町村社会福祉協議会を通じて、見舞金（181件 1,555,000円）をお届けしました。

○ 令和3年度たすけあい福祉資金災害見舞金配分状況表……【別表9 38頁】

(2) 東日本大震災等の避難者支援

東日本大震災(平成23年3月11日発生)以降、県内の社会福祉協議会を中心となつた県内外の被災者活動への配分を開始し、被災地の復興と交流を絶やさないよう継続して被災地や県内の避難者への支援活動が行われてきましたが、令和2年度以降は新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、県外での活動が縮小されたことなどによって、令和3年度は松田町社会福祉協議会が継続実施している陸前高田市被災者支援事業(883,882円)および小田原市社会福祉協議会が実施した「令和3年7月大雨災害」による市内被災者支援事業(450,000円)への配分を行いました。

(3) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急支援

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、令和2年4月に政府から発出された「緊急事態宣言」やさまざまな公の施策によって、企業の臨時休業や営業時間の短縮などを要因に休職者や収入減となる方々が急増し、生活に困窮される方々への対応が急務となりました。県募金会では、中央共同募金会と連携して「赤い羽根 新型コロナ感染下の福祉活動応援 全国キャンペーン」や従来から協働パートナーとして事業をさまざまな福祉活動を展開している各企業の協力を得て、コロナ禍で支援活動を行うNPO等への緊急配分や、食料品類の現物による支援事業を、令和3年度も継続して実施しました(後述)。

10 国内大規模災害時の対応

近年、国内で多発する災害時の対応について、令和3年度も引き続き行政機関や民間支援団体と連携して、県外被災地へ資金面での支援を中心に次の通り緊急対応を行いました。

(1) 災害義援金の受け付け

地震・風水害により災害救助法の適用を受けた国内大規模災害時に、被災者の当面の生活支援を目的とする「災害義援金」の受け付けを行いました。なお、義援金は、被災地の行政、共同募金会、日本赤十字社等で組織された「義援金募集・配分委員会」に集約されるため、本会ではそれぞれの義援金を被災地の共同募金会へ直ちに送金しました。

○ 令和3年度災害義援金募集状況一覧表……【別表10 39～41頁】

(2) 神奈川県災害救援ボランティアセンターの運営

県内をはじめ国内の大規模災害時に備えるため、「神奈川県災害救援ボランティアセンターの運営等に関する協定」(平成25年3月18日締結)に基づき、関係四者(かながわ県民活動サポートセンター・県社協・県共募・かながわ災害ボランティアネットワーク)による連絡会議に参画して、有事の際の情報伝達やそれぞれの役割分担を確認しました。

(3) 大規模災害時の多様な主体による三者連携体制の構築

県内の 大規模災害時に備えるため、公益3団体(一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ、認定NPO法人市民セクターよこはま、認定NPO法人かながわ311ネットワーク)では、被災者の暮らしの復興をさまざまな組織が連携して長期にわたる支援の仕組みをつくるために、令和元年4月1日に「災害復興暮らし応援・みんなのネットワークかながわ(準備会議)」を設立しました。県募金会でも、内閣府が主管する三者連携に向けた研修会等に参加して、かながわ県民活動サポートセンター、神奈川県社会福祉協議会とともに準備会議の設立および県内での普及に向けた取り組みに参画しました。

11 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う対応

令和2年1月に「新型コロナウイルス」による感染者が世界的に確認され、日本でも感染者が急増する中、令和2年3月に政府から全国の教育機関に臨時休校とする異例の要請が出され、さらに同年4月7日には「緊急事態宣言」が発出されるなど未曾有の事態に直面しています。官民が一体となった感染防止策に取り組んできましたが、令和3年度も新たなウイルス変異株が発見されるなど、感染の収束が見通せない状況下で、県募金会では生活に困窮されている方々や、生活環境に変化を余儀なくされる子ども達への緊急支援事業等を、企業、社会福祉協議会、NPOはじめとするさまざまな協働パートナーとともに令和2年3月から開始し、令和3年度も継続して実施しました。

毎回、多くの方が訪れる横浜市内のフードバンタリー事業



(1) 中央共同募金会がコロナ禍で提唱する「全国キャンペーン」による緊急配分事業

長引くコロナ禍の影響により、中央共同募金会では令和3年4月に「赤い羽根 新型コロナ感染下の福祉活動応援 全国キャペーン」を、前年に引き続き展開していくことを提唱しました。県募金会でも、全国で一体感をもった支援体制を築いていくために、キャンペーンの趣旨に賛同して、県内で支援を必要とされる方々を支えるさまざまな活動へ、緊急配分（33件、11,090,000円）を実施しました。なお、このキャンペーンの配分原資は、中央共同募金会からの助成金およびこの趣旨に賛同していただいた方々からの寄付金を充当しました。

[具体的な配分事業]

- ◇子ども食堂等による食支援を必要とする子どもたちへ会食・配食活動
- ◇生活困窮者へのフードパントリー活動
- ◇フードバンク運営事業
- ◇コロナ禍で子どもたちの声を受け止めるチャイルドライン（電話傾聴）活動
- ◇大学生による中学生・高校生を対象とした学習支援活動
- ◇外国に繋がる子どもと家族への日常生活支援活動
- ◇女性支援団体によるDV被害者への緊急保護活動など

(2) 「食支援」を中心とした物資による緊急支援事業

収入減少や失業等により生活に困窮し、日常生活が困難となっている方々へ、生活の基本となる「食支援」を中心に、社会福祉協議会やNPO等と連携して、年間を通じた緊急対応を行いました。緊急支援物資は、県募金会の協働パートナーである日本カストディ銀行（東京都中央区）をはじめとする企業へ引き続き協力依頼を行い、定期的に提供していくことことができました。なお、食材等の生活物資は、フードパントリー事業などを通じて直ちに支援を必用とされる方々へ配布されるほか、玩具や基礎化粧品類などは、児童養護施設や母子生活支援施設等の社会福祉施設でも活用していただきました。

[主な配布用物資]

米、レトルト食品、麺類、缶詰、ジャム、ドレッシング、菓子、清涼飲料水、洗濯用洗剤、防虫用品、化粧品類、調理用品、玩具、文具等

(3) 母子生活支援施設および児童養護施設への支援事業

ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社（日本本社：東京都／グループ本社：アメリカ）では、令和2年度より県募金会の協働パートナーとして、コロナ禍でのひとり親世帯を支援するために、県内全ての母子生活支援施設（公営を除く9施設）を支援対象とした「チャリティーセール」（同社化粧品販売）を開催していただきました。令和3年



県募金会へ企業各社からの食材を中心とした株主優待品の配達作業を行う日本カストディ銀行のスタッフの皆さん

度は、さらに児童養護施設の子どもたちへと支援対象を拡大して、令和3年10月26日から28日までの3日間、チャリティーを実施し、収益の全額（1,803万1,276円）を、県内全ての母子生活支援施設（公営を除く9施設）と児童養護施設（32施設）へ均等に配分し、ウイルス感染下でオンライン化が進む中での子どもたちへの学習環境の整備などに活用されました。

また、全国共済（全国共済神奈川県生活協同組合／横浜市中区）でも、前年に引き続き、県内全ての母子生活支援施設（公営を除く9施設）の越年資金として50万円のご寄付をいただき、施設で生活する親子への年越しそばやおせち料理等の年末年始の食材費として活用されました。さらに、令和3年度は児童養護施設の子どもたちがコロナ禍で体験や経験の場が減少していることを受けて、「チャーターフライト事業」（神奈川新聞厚生文化事業団主催）にも、県募金会を通じて50万円の協賛をいただき、未来を担う子どもたちへ新たな体験の場を提供することが出来ました。

（4）児童福祉施設へのウイルス感染防止対策事業

神奈川福祉事業協会（横浜市神奈川区）では、平成2年度より毎年継続して共同募金に高額のご寄付をいただいているが、さらに令和3年度は「非接触型体温計」「オゾン発生器」のいずれかを、県募金会を通じて県内全ての児童福祉施設（乳児院・児童養護施設等52施設）へ寄贈（10,772,960円相当）していただき、施設で生活する子どもたちはもとより、ウイルス感染の拡大を防止するために日々細心の対応を行っているスタッフへの安心にも繋がる事業となりました。

（5）医療従事者への支援事業（福祉医療病院等へ）

令和2年度当初から、コロナ禍での医療現場でのひっ迫した状況が、連日ニュースなどで取り上げられるようになり、県募金会に個人や企業から医療従事者を応援したいとの相談が多数寄せられました。共同募金の配分先は、社会福祉法に定める社会福祉事業となるため、無料低額診療施設（病院／第2種社会福祉事業）の事業を紹介し、神奈川県医療福祉施設協同組合（横浜市神奈川区）の協力を得て、県内27カ所の福祉医療病院（無料低額診療施設等）へ、県募金会から次の通り寄贈商品の配分を行いました。



チャリティーセールでの共同募金会との協働プロジェクト
PR画像(同社のお客様向けサイトより)



神奈川福祉事業協会・伊坂会長（中央）とともに贈呈式
に出席する本会・押川副会長（左）と関係者の皆さん

① 健康サプリメント等の寄贈

県募金会の協働パートナーである株式会社ファンケル（横浜市中区）から、前年に引き続き医療従事者の健康をサポートするために、同社製「免疫サプリメント」(1,000袋／3,100,000円相当)や化粧品類(化粧水・乳液等 13,190点／18,474,940円相当)を多数寄贈していただき、福祉医療現場の最前線で活動する方々を応援しました。

② 化粧品の寄贈

ビバリーグレンラボラトリーズ株式会社では、母子生活支援施設等へのチャリティーセールの開催とともに、前年に引き続き医療従事者を支援するために、同社製「化粧水」(6,000本／23,100,000円相当)を寄贈していただき、福祉医療現場の最前線で活動する方々を応援しました。

(6) コロナ禍における組織運営

新型コロナウイルスの感染拡大により、たび重なる「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が講じられる中、県募金会では中央共同募金会とともに策定した感染防止に向けたガイドライン(改訂版)を遵守して組織運営を行いました。

① 事務局等の運営…オンライン会議の開催等

県募金会が主催する会議について、令和3年度より新たにオンラインで会議開催が出来るシステム(Zoom)を取り入れて、開催日時点でのウイルス感染状況等により、対面方式からオンライン形式に切り替えるなど臨機の対応を行いました。また、事務局においては、各自の健康管理および職員が感染者、濃厚接触者となった場合の対応などを関係者の間で共有しました。

② 市区町村支会への臨時交付金…衛生配慮に向けた事業用経費…

市区町村支会の事業・運営経費は、例年「共同募金計画」にもとづき県募金会から支会経費を交付していますが、コロナ禍において募金ボランティア向けのウイルス感染防止用の消耗品類(マスク、消毒液、ビニール手袋、フェイスシールド等)の購入資金については、前年に引き続き臨時経費として追加交付(23支会、総額 447,466円)しました。

12 受配者指定寄付金の受け入れ審査(取扱いなし)

「昭和40年4月30日付大蔵省告示第154号第4号の2」および「地方税法施行令第15の6第2号」に基づき、税制上の優遇措置の適用を受ける「受配者指定寄付金」の受け入れに際しては、本会による審査承認案件を、財務省指導による中央共同募金会の審査会に上申していますが、令和3年度は申請案件ありませんでした。

13 本会事務所の移転

県募金会が事務所を置く神奈川県社会福祉会館(昭和45年7月31日竣工)の老朽化に伴い、県域の新たな福祉活動拠点として「神奈川県社会福祉センター」(所有者:県社会福祉協議会)が、令和3年8月2日にオープンしました。同時に、県募金会も7月

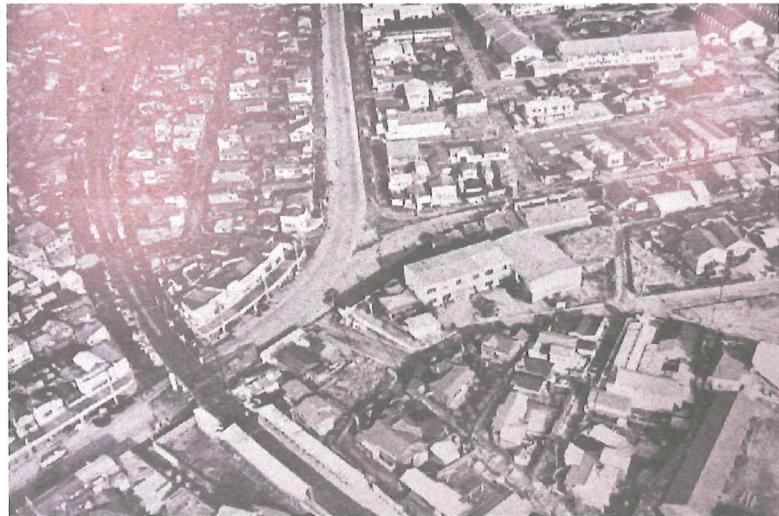
23日に事務所の移転を終え、新たな環境での業務を開始しました。なお、移転先は、昭和27年8月から昭和45年7月までの間、当時の民間社会福祉の活動拠点となつていた初代・神奈川県社会福祉会館の跡地となります。

(移転先)

- ◇所在地 〒221-0825 横浜市神奈川区反町3丁目17番2
神奈川県社会福祉センター6階(地上8階建て)
◇最寄駅 東急東横線「反町駅」徒歩1分



新センターの外観



初代・神奈川県社会福祉会館(写真中央 2階建て)

別表1

令和3年度共同募金配分計画

(単位:千円)

使途区分	募金区分・計画区分	一般募金		年末募金 地域計画分	総額
		広域計画分	地域計画分		
配 分 金	施設整備費	223,500	0	0	223,500
	広域活動団体事業費	35,000	0	0	35,000
	在宅福祉援助費	35,000	0	0	35,000
	開拓・啓発事業資金	5,000	0	0	5,000
	市区町村社協整備費	15,000	0	0	15,000
	地域福祉事業費	0	293,310	0	293,310
	年末たすけあい援護資金	(注1) 25,700	0	379,110	404,810
	災害準備金	(注2) 36,000	0	0	36,000
	たすけあい福祉資金	10,000	0	0	10,000
	小計	385,200	293,310	379,110	1,057,620
運 營 費	中央共募分担金	3,351	0	0	3,351
	県共募経費繰入金	80,439	0	0	80,439
	支会経費繰入金	43,610	14,980	0	58,590
	小計	127,400	14,980	0	142,380
合計		512,600	308,290	379,110	1,200,000

▽ 募金種別ごとの内訳

(単位:千円)

一般募金			年末募金 地域計画分	配分計画総額
広域計画分	地域計画分	小計		
512,600	308,290	820,890	379,110	1,200,000

(注1) 年末たすけあい援護資金(広域計画分)25,700千円は、県募金会が主体となって実施する「NHK歳末たすけあい」「神奈川新聞歳末たすけあい」の配分資金。

(注2) 災害準備金は、目標総額(広域計画分+地域計画分)の3%に設定する。
 (算出方法) 令和3年度目標総額 12億円×3% = 3,600万円

別表2

令和3年度共同募金・目標額一覧表

(単位:千円)

区分 地域	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
横浜市	194,440	167,220	361,660	143,770	505,430
川崎市	80,720	29,140	109,860	68,940	178,800
相模原市	37,280	10,600	47,880	16,000	63,880
横須賀市	20,240	24,760	45,000	30,000	75,000
平塚市	13,090	5,910	19,000	16,500	35,500
鎌倉市	8,780	7,570	16,350	11,000	27,350
藤沢市	21,990	11,000	32,990	12,000	44,990
小田原市	9,680	8,760	18,440	9,200	27,640
茅ヶ崎市	12,110	6,200	18,310	8,500	26,810
逗子市	2,930	2,800	5,730	4,800	10,530
三浦市	2,290	1,800	4,090	3,200	7,290
秦野市	8,500	5,500	14,000	2,160	16,160
厚木市	11,550	2,100	13,650	850	14,500
大和市	12,200	2,730	14,930	7,220	22,150
伊勢原市	5,230	4,000	9,230	6,520	15,750
海老名市	6,650	730	7,380	7,050	14,430
座間市	6,710	90	6,800	2,080	8,880
南足柄市	2,070	1,510	3,580	3,000	6,580
綾瀬市	4,180	3,800	7,980	490	8,470
葉山町	1,560	2,630	4,190	4,000	8,190
寒川町	2,370	970	3,340	2,970	6,310
大磯町	1,570	1,200	2,770	2,900	5,670
二宮町	1,400	900	2,300	2,780	5,080
中井町	470	400	870	1,380	2,250
大井町	860	1,220	2,080	1,240	3,320
松田町	590	780	1,370	740	2,110
山北町	550	560	1,110	700	1,810
開成町	790	790	1,580	1,200	2,780
箱根町	810	700	1,510	1,700	3,210
真鶴町	410	490	900	900	1,800
湯河原町	1,300	900	2,200	2,000	4,200
愛川町	2,020	270	2,290	2,900	5,190
清川村	170	260	430	420	850
合計	475,510	308,290	783,800	379,110	1,162,910
県直接扱	37,090	0	37,090	0	37,090
総合計	512,600	308,290	820,890	379,110	1,200,000

※参考

(単位:千円)

令和2年度	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
	508,040	312,970	821,010	385,990	

別表 3-1

令和3年度共同募金実績表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

支会名	一般 募 金						年 末 募 金											
	募金総額	戸別募金	団頭募金	法人募金	学校募金	懇意募金	イベント募金	その他の募金	計	戸別募金	団頭募金	法人募金	学校募金	懇意募金	イベント募金	その他他の募金	合計	
横浜市	357,403,975	198,148,018	3,281,861	8,775,300	1,180,193	5,796,453	807,477	8,690,067	226,679,374	127,887,308	1,423,64	202,830	184,226	598,526	5,571	2,203,776	130,724,501	
川崎市	127,648,183	60,523,854	136,163	4,628,205	3,222,191	3,987,937	442,126	2,870,238	75,810,714	51,202,729	177,929	-	-	290,517	-	166,294	51,837,469	
相模原市	43,179,958	25,771,021	462,233	1,907,145	552,707	505,377	24,022	560,347	29,782,852	13,163,836	65,118	102,188	-	332,925	-	272,989	13,937,106	
横須賀市	64,673,081	32,350,128	783,778	2,270,710	584,296	2,367,328	6,134	441,481	38,803,855	25,869,236	-	-	-	-	-	-	25,869,236	
平塚市	35,576,179	16,595,845	397,853	682,000	364,701	176,088	296,742	337,834	18,855,963	16,589,493	-	-	-	127,595	-	4,028	16,721,116	
鎌倉市	21,517,360	11,205,618	116,728	795,000	181,770	109,222	25,581	580,299	13,014,218	8,383,614	-	-	-	-	-	119,528	8,503,142	
藤沢市	36,033,008	21,577,409	113,539	965,995	236,175	428,495	-	753,318	24,074,931	11,958,077	-	-	-	-	-	-	11,958,077	
小田原市	25,769,763	13,867,019	101,484	1,337,200	336,060	73,861	3,550	848,970	16,568,144	9,106,250	-	-	-	-	-	95,369	9,201,619	
茅ヶ崎市	22,736,805	13,178,672	209,908	498,959	171,554	316,784	77,299	137,740	14,590,916	7,468,576	266,085	-	-	80,078	-	331,150	8,145,889	
逗子市	6,488,028	2,760,777	67,420	425,000	78,235	196,077	522	28,817	3,556,848	2,804,662	55,750	-	-	40,768	-	30,000	2,931,180	
三浦市	6,503,031	2,995,350	-	250,000	70,850	11,986	-	95,208	3,423,394	3,032,650	-	-	-	36,837	-	10,150	3,079,537	
秦野市	14,984,280	9,188,972	58,491	635,000	234,067	225,899	24,969	2,457,782	12,824,280	2,117,516	42,484	-	-	-	-	-	2,160,000	
厚木市	14,402,774	10,313,472	24,078	1,971,075	302,345	473,195	24,969	443,640	13,552,774	803,973	46,027	-	-	-	-	-	850,000	
大和市	19,614,002	9,971,303	243,030	2,083,352	322,598	771,680	1,892	751,209	14,155,064	4,650,943	370,167	-	-	52,031	124,251	1,360	260,186	
伊勢原市	12,251,174	4,771,323	-	968,000	220,659	339,128	24,969	166,599	6,490,679	4,913,187	79,028	21,857	-	46,613	-	69,810	5,760,495	
海老名市	14,347,845	5,828,595	46,853	630,700	46,069	326,521	21,296	361,044	7,261,078	5,796,445	159,741	537,162	-	300,570	20,624	252,225	7,086,767	
座間市	8,963,358	4,021,016	14,898	178,000	140,806	59,835	-	167,344	4,581,899	3,883,254	168,164	251,253	-	48,298	-	30,489	4,381,459	
南足柄市	5,392,652	2,229,020	17,801	-	-	92,369	-	53,462	2,392,652	2,990,000	-	-	-	-	-	10,000	3,000,000	
綾瀬市	7,773,173	6,227,358	2,744	766,200	28,688	25,250	-	252,198	7,302,438	470,735	-	-	-	-	-	-	470,735	
葉山町	7,760,601	3,736,034	-	138,000	22,227	50,455	-	64,364	4,011,680	3,748,418	-	-	-	-	-	503	3,748,921	
寒川町	6,088,927	2,803,730	4,428	-	110,865	113,488	25,806	21,310	3,079,627	3,009,300	-	-	-	-	-	-	3,009,300	
大磯町	5,749,413	2,746,601	-	-	29,341	-	-	24,959	2,800,911	2,948,502	-	-	-	-	-	-	2,948,502	
二宮町	4,420,308	2,038,411	-	-	19,302	13,727	24,969	8,198	2,104,607	1,958,477	-	32,000	18,550	13,192	-	293,482	2,315,701	
中井町	2,639,126	769,200	-	-	21,786	36,395	-	57,197	884,578	1,232,550	-	428,000	-	15,993	-	78,000	1,754,548	
大井町	3,164,639	1,534,250	-	-	176,283	19,071	23,653	-	209,035	1,982,292	1,202,342	-	-	-	-	-	5	1,202,347
松田町	1,945,067	1,079,700	14,996	23,000	13,709	30,813	-	37,294	1,199,512	729,800	5,755	-	-	-	-	-	10,000	745,555
山北町	1,698,526	676,300	-	-	285,000	19,235	37,190	-	4,001	1,021,726	676,800	-	-	-	-	-	-	676,800
鶴見町	2,526,642	1,234,020	34,856	180,000	74,074	56,716	-	20,052	1,559,748	822,680	-	9,940	15,743	36,559	-	41,972	926,894	
箱根町	2,957,067	812,000	-	-	311,000	48,216	62,229	-	35,833	1,268,278	1,045,900	-	532,000	-	46,992	-	12,897	1,687,789
真鶴町	1,353,741	491,050	57,390	161,000	16,301	18,061	2,811	350	746,963	497,440	19,073	-	-	39,915	-	50,350	60,778	
湯河原町	4,256,131	1,800,000	19,374	171,000	22,238	41,737	-	5,002	2,059,351	2,177,167	-	-	-	6,485	-	13,128	2,196,780	
愛川町	5,876,815	2,404,950	-	-	175,000	22,753	54,213	-	28,832	2,685,798	3,053,487	-	-	-	-	-	137,530	3,191,017
清川村	827,031	366,360	-	-	16,283	41,193	-	20,095	444,531	382,500	-	-	-	-	-	-	-	382,500
小計	897,162,673	474,021,076	6,219,906	31,388,124	8,729,365	16,863,361	1,835,134	20,534,809	559,591,775	326,077,897	1,597,685	2,187,230	270,550	2,186,120	27,555	5,123,861	337,470,858	
累積金	191,789,926	-	-	122,076,797	-	-	-	-	69,713,129	191,789,926	90,247,938	751,381,701	326,077,897	1,597,685	2,187,230	270,550	2,186,120	27,555
合計	1,088,352,599	474,021,076	6,219,906	153,484,921	8,729,365	16,863,361	1,835,134	20,534,809	559,591,775	326,077,897	1,597,685	2,187,230	270,550	2,186,120	27,555	5,123,861	337,470,858	

別表 3-2

令和3年度共同募金市町村別状況表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

支会名	一般募金		年末募金		合計	
	目標額	実績額	目標額	実績額	目標額	実績額
横浜市	361,660,000	226,679,374	143,770,000	130,724,601	505,430,000	357,403,975
川崎市	109,860,000	75,810,714	68,940,000	51,837,469	178,800,000	127,648,183
相模原市	47,880,000	29,782,852	16,000,000	13,937,106	63,880,000	43,719,958
横須賀市	45,000,000	38,803,855	30,000,000	25,869,236	75,000,000	64,673,091
平塚市	19,000,000	18,855,063	16,500,000	16,721,116	35,500,000	35,576,179
鎌倉市	16,350,000	13,014,218	11,000,000	8,503,142	27,350,000	21,517,360
藤沢市	32,990,000	24,074,931	12,000,000	11,958,077	44,990,000	36,033,008
小田原市	18,440,000	16,568,144	9,200,000	9,201,619	27,640,000	25,769,763
茅ヶ崎市	18,310,000	14,590,916	8,500,000	8,145,889	26,810,000	22,736,805
逗子市	5,730,000	3,556,848	4,800,000	2,931,180	10,530,000	6,488,028
三浦市	4,090,000	3,423,394	3,200,000	3,079,637	7,290,000	6,503,031
秦野市	14,000,000	12,824,280	2,160,000	2,160,000	16,160,000	14,984,280
厚木市	13,650,000	13,552,774	850,000	850,000	14,500,000	14,402,774
大和市	14,930,000	14,155,064	7,220,000	5,458,938	22,150,000	19,614,002
伊勢原市	9,230,000	6,490,679	6,520,000	5,760,495	15,750,000	12,251,174
海老名市	7,380,000	7,261,078	7,050,000	7,086,767	14,430,000	14,347,845
座間市	6,800,000	4,581,899	2,080,000	4,381,459	8,880,000	8,963,358
南足柄市	3,580,000	2,392,652	3,000,000	3,000,000	6,580,000	5,392,652
綾瀬市	7,980,000	7,302,438	490,000	470,735	8,470,000	7,773,173
葉山町	4,190,000	4,011,680	4,000,000	3,748,921	8,190,000	7,760,601
寒川町	3,340,000	3,079,627	2,970,000	3,009,300	6,310,000	6,088,927
大磯町	2,770,000	2,800,911	2,900,000	2,948,502	5,670,000	5,749,413
二宮町	2,300,000	2,104,607	2,780,000	2,315,701	5,080,000	4,420,308
中井町	870,000	884,578	1,380,000	1,754,548	2,250,000	2,639,126
大井町	2,080,000	1,962,292	1,240,000	1,202,347	3,320,000	3,164,639
松田町	1,370,000	1,199,512	740,000	745,555	2,110,000	1,945,067
山北町	1,110,000	1,021,726	700,000	676,800	1,810,000	1,698,526
開成町	1,580,000	1,599,748	1,200,000	926,894	2,780,000	2,526,642
箱根町	1,510,000	1,269,278	1,700,000	1,687,789	3,210,000	2,957,067
真鶴町	900,000	746,963	900,000	606,778	1,800,000	1,353,741
湯河原町	2,200,000	2,059,351	2,000,000	2,196,780	4,200,000	4,256,131
愛川町	2,290,000	2,685,798	2,900,000	3,191,017	5,190,000	5,876,815
清川村	430,000	444,531	420,000	382,500	850,000	827,031
小計	783,800,000	559,591,775	379,110,000	337,470,898	1,162,910,000	897,062,673
県募金会	37,090,000	191,789,926	-	-	37,090,000	191,789,926
合計	820,890,000	751,381,701	379,110,000	337,470,898	1,200,000,000	1,088,852,599

達成率	91.533%	89.017%	90.738%
-----	---------	---------	---------

別表4

令和3年度共同募金総括表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

収入の部		
科 目	金 額	摘 要
1 共 同 募 金 寄 付 金	1,088,852,599	
(1) 支 会 极 寄 付 金	897,062,673	(A-1)一般募金 559,321,558 (A-2)指定寄付金 270,217 (B-1)年末たすけあい 337,451,415 (B-2)指定寄付金 19,483
(2) 本 会 极 寄 付 金	191,789,926	(A)一般募金 19,236,101 (B)指定寄付金 121,629,520 (C)NHK歳末たすけあい 42,989,781 (D)神奈川新聞歳末たすけあい 7,934,524
2 配 分 不 要 金 等 繰 入 収 入	8,460,000	5,000,000 (NHK歳末たすけあい分) 2,730,000 (NHK歳末・令和4年度配分資金) 560,000 (神奈川新聞歳末たすけあい分) 170,000
3 過 年 度 配 分 金 返 還 収 入	3,145,568	1,035,568 (NHK歳末たすけあい分) 1,900,000 (神奈川新聞歳末たすけあい分) 210,000
4 災 害 準 備 金 戻 入 収 入	13,809,481	(平成29年度積立分) 13,809,481
5 開 拓・啓 発 事 業 資 金 戻 入 収 入	5,000,000	5,000,000
6 た す け あ い 福 祉 資 金 戻 入 収 入	3,111,118	3,111,118
7 中 央 共 募 助 成 金 収 入	3,000,000	指定寄付金(新型コロナ配分資金) 3,000,000
8 前 年 度 繰 越 金 収 入	23,422,287	23,422,287
合 計	1,148,801,053	

(単位:円)

支 出 の 部		
科 目	金 額	摘 要
1 配 分 金	991,647,518	
(1) 施 設 整 備 費	172,989,148	(A)令和4年度事業費配分 154,043,000 (B)指定寄付金配分 18,946,148
(2) 広 域 活 動 団 体 事 業 費	38,487,286	(A)令和4年度事業費配分 33,440,000 (B)指定寄付金配分 5,047,286
(3) 在 宅 福 祉 援 助 費	24,780,000	令和4年度事業費配分 24,780,000
(4) 開 拓・啓 発 事 業 資 金	3,000,000	令和4年度資金繰入金 3,000,000
(5) 市 区 町 村 社 協 整 備 費	6,800,000	令和4年度事業費配分 6,800,000
(6) 地 域 福 祉 事 業 費	226,218,255	(A)令和4年度事業費配分 225,327,578 (B)指定寄付金配分 890,677
(7) 年 末 た す け あ い 援 護 資 金	393,025,203	(A)地域年末たすけあい 337,470,898 ①-1年末援護資金 146,798,993 ①-2指定寄付金 19,483 ②令和4年度社協活動費 190,652,422 (B)NHK歳末たすけあい 47,619,781 ①社会福祉団体配分 29,980,000 ②施設整備費配分 8,140,000 ③在宅福祉援助費配分 8,000,000 ④令和3年度運動経費 1,499,781 (C)神奈川新聞歳末たすけあい 7,934,524 ①施設整備費配分 120,000 ②社会福祉団体配分 7,814,524
(8) 災 害 準 備 金 繰 入 額	16,332,000	「1 共同募金寄付金」の3%×1/2 16,332,000
(9) た す け あ い 福 祉 資 金	110,015,626	(A)令和4年度事業費配分 10,000,000 (B)指定寄付～新型コロナ対応～ 97,015,626 (C)中央助成事業～新型コロナ対応～ 3,000,000
2 運 営 費	142,380,000	
(1) 中 央 共 募 分 担 金	3,351,000	令和4年度分担金 3,351,000
(2) 県 共 募 経 費 繰 入 金	80,439,000	令和4年度事業費 80,439,000
(3) 支 会 経 費 繰 入 金	58,590,000	令和4年度事業費 58,590,000
3 次 年 度 繰 越 金	14,773,535	①令和4年度広域配分資金 13,833,535 ②令和4年度NHK歳末配分資金 560,000 ③神奈川新聞厚生文化事業団返還 380,000
合 計	1,148,801,053	

別表5

令和4年度共同募金配分計画

(単位:千円)

使途区分	募金区分・計画区分	一般募金		年末募金 地域計画分	総額
		広域計画分	地域計画分		
配 分 金	施設整備費	223,500	0	0	223,500
	広域活動団体事業費	35,000	0	0	35,000
	在宅福祉援助費	35,000	0	0	35,000
	開拓・啓発事業資金	5,000	0	0	5,000
	市区町村社協整備費	15,000	0	0	15,000
	地域福祉事業費	0	292,690	0	292,690
	年末たすけあい援護資金	(注1) 27,600	0	377,800	405,400
	災害準備金	(注2) 36,000	0	0	36,000
	たすけあい福祉資金	10,000	0	0	10,000
	小計	387,100	292,690	377,800	1,057,590
運 營 費	中央共募分担金	3,351	0	0	3,351
	県共募経費繰入金	80,609	0	0	80,609
	支会経費繰入金	43,450	15,000	0	58,450
	小計	127,410	15,000	0	142,410
合計		514,510	307,690	377,800	1,200,000

▽ 募金種別ごとの内訳

(単位:千円)

一般募金			年末募金 地域計画分	配分計画総額
広域計画分	地域計画分	小計		
514,510	307,690	822,200	377,800	1,200,000

(注1) 年末たすけあい援護資金(広域計画分)27,600千円は、県募金会が主体となって実施する「NHK歳末たすけあい」「神奈川新聞歳末たすけあい」の配分資金。

(注2) 災害準備金は、目標総額(広域計画分+地域計画分)の3%に設定する。
 (算出方法) 令和4年度目標総額 12億円×3% = 3,600万円

別表6

令和4年度共同募金・目標額一覧表

(単位:千円)

区分 地域	一般募金			年末募金 地域計画分	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計		
横浜市	193,470	166,740	360,210	139,890	500,100
川崎市	80,560	28,920	109,480	67,400	176,880
相模原市	37,100	10,600	47,700	16,000	63,700
横須賀市	20,140	24,860	45,000	30,000	75,000
平塚市	13,030	5,970	19,000	16,500	35,500
鎌倉市	8,740	7,570	16,310	11,000	27,310
藤沢市	21,900	11,000	32,900	12,000	44,900
小田原市	9,630	8,760	18,390	9,200	27,590
茅ヶ崎市	12,050	6,200	18,250	8,500	26,750
逗子市	2,920	2,730	5,650	4,700	10,350
三浦市	2,280	1,900	4,180	3,200	7,380
秦野市	8,460	5,430	13,890	4,190	18,080
厚木市	11,490	2,910	14,400	850	15,250
大和市	12,240	2,680	14,920	6,720	21,640
伊勢原市	5,200	4,000	9,200	6,520	15,720
海老名市	6,680	470	7,150	6,920	14,070
座間市	6,700	300	7,000	4,470	11,470
南足柄市	2,060	1,390	3,450	3,000	6,450
綾瀬市	4,160	3,350	7,510	620	8,130
葉山町	1,550	2,620	4,170	4,000	8,170
寒川町	2,360	800	3,160	3,000	6,160
大磯町	1,560	1,200	2,760	2,900	5,660
二宮町	1,390	920	2,310	2,720	5,030
中井町	470	400	870	1,380	2,250
大井町	860	1,230	2,090	1,240	3,330
松田町	590	560	1,150	730	1,880
山北町	550	560	1,110	700	1,810
開成町	790	790	1,580	1,200	2,780
箱根町	810	700	1,510	1,700	3,210
真鶴町	410	490	900	900	1,800
湯河原町	1,290	900	2,190	2,000	4,190
愛川町	2,010	480	2,490	3,230	5,720
清川村	170	260	430	420	850
合計	473,620	307,690	781,310	377,800	1,159,110
県直接扱	40,890	0	40,890	0	40,890
総合計	514,510	307,690	822,200	377,800	1,200,000

※参考

(単位:千円)

令和3年度	一般募金			年末募金 地域計画分	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計		
	512,600	308,290	820,890		
				379,110	1,200,000

別表7

令和3年度歳末たすけあい使途総括表

【収入の部】

項目 取扱別	件 数	金 額 (円)	備 考
NHK歳末たすけあい	2,271	42,989,781	第71回NHK歳末たすけあい
NHK歳末たすけあい 配分不要金繰入収入	18	4,630,000	・配分不要金収入(10件) 2,730,000円 ・配分金返還収入(8件) 1,900,000円
神奈川新聞歳末たすけあい	237	7,934,524	第55回神奈川新聞歳末たすけあい
合 計	2,526	55,554,305	

■ NHK歳末たすけあい

【支出の部】

配分先種別	件 数	金 額 (円)	使途概要
社会福祉団体	43	29,980,000	児童・障がい者団体、DV被害者支援団体、難病当事者団体等の活動支援として
社会福祉施設	6	8,140,000	社会福祉施設を利用される方がたの授産機器や障がい者グループホームの居室用空調機器整備として
在宅福祉サービス団体	80	8,000,000	外出自粛等により地域で高齢者等が孤立しないよう見守りを含めた在宅福祉活動
歳末たすけあい運動経費	-	1,499,781	歳末たすけあい運動を実施するためのポスター・振込用紙等を作成するための事業経費として
合 計	129	47,619,781	

■ 神奈川新聞歳末たすけあい

【支出の部】

配分先種別	件 数	金 額 (円)	使途概要
社会福祉団体	7	7,814,524	児童・障がい者団体等の活動支援およびコロナ禍におけるフードパンツリー事業
障がい者福祉施設	1	120,000	障がい者グループホームのトイレ洗浄便座交換事業として
合 計	8	7,934,524	

別表8

自動販売機別・寄付金受入状況一覧表(令和3年度)

【ホッカサップ「ロフト」とヒバレンジ株式会社】(旧サッポロ飲料) 13台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	はまぎんホールウェアマーレ	H21.6.8	2,790	
磯子区	新杉田地域ケアプラザ5F	H27.8.1	45,444	
緑 区	長津田幼児アカデミー(屋外)	H19.6.28	7,698	
緑 区	東急・長津田駅前(屋外)	H19.6.28	27,192	
戸 塚 区	十愛病院	H19.7.31	10,362	
泉 区	横浜市下和泉地域ケアプラザ	H20.9.8	9,756	
川 崎 市	川崎市総合福祉センター	H20.8.1	10,856	
中 原 区	上丸子八幡町内会館	H20.9.24	11,424	
多 摩 区	ヴィラエトワール長沢	H30.6.25	6,930	
多 摩 区	(福)弥生会エンジョイ	H30.6.25	3,798	
横 須 賀 市	共楽荘	H19.6.21	20,286	
秦 野 市	JAはだの本町支所	H28.3.1	25,974	
座 間 市	成光学園(屋外)①	H19.5.17	15,246	
合 計			197,756	

【ダイドードリンコ株式会社】41台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
中 区	横浜市麦田地域ケアプラザ	H30.4.1	603	年度途中よりメーカー変更
高 津 区	NPO法人あかね	R3.11.25	130	新規
多 摩 区	(福)弥生会	R3.4.23	9,048	新規
麻 生 区	(福)川崎愛児園	R2.10.28	6,104	
相 模 原 市	市総合保健医療センター(屋外)	H20.6.4	16,077	
相 模 原 市	(福)直源会 りんどう麻溝①	H22.11.26	1,808	
相 模 原 市	東洋羽毛工業(株)本社5F食堂	H29.6.6	7,340	
相 模 原 市	株式会社アルプス技研第2ビル	H30.10.5	12,930	
平 塚 市	株式会社 日装	H23.1.18	10,041	
平 塚 市	しんわルネッサンス	H23.12.21	31,854	
平 塚 市	三菱ガス化学㈱平塚研究所	H25.11.15	12,476	
平 塚 市	田中貴金属工業(株)湘南工場7号棟	H30.7.11	76,604	
平 塚 市	グレイスタウン	R1.7.19	20,044	
鎌 倉 市	聖テレジア病院 社員通用口	H21.7.24	17,436	
鎌 倉 市	笛田公園	H22.8.2	13,926	
小 田 原 市	日本新薬㈱小田原総合製剤工場	H24.10.23	17,732	
逗 子 市	逗子清寿苑	H26.5.21	15,004	
秦 野 市	大秦野団地工業協同組合②(屋内)	H21.3.18	14,386	
秦 野 市	(福)秦野なでしこ会	H27.9.21	24,822	
秦 野 市	JAはだのケアセンター	H28.3.1	7,702	
秦 野 市	JAはだの鶴巻支店	H28.3.1	19,527	
秦 野 市	JAはだの大根支店	H28.3.1	17,914	
秦 野 市	JAはだの南支所	H28.3.1	77,063	
秦 野 市	JAはだの北支所	H28.3.1	57,012	
秦 野 市	JAはだのじばんす	H28.3.1	54,811	
秦 野 市	(福)進和会南秦野保育園	H28.3.1	30,072	
秦 野 市	秦野市役所分庁舎	H28.3.1	76,738	
秦 野 市	北公民館	H28.12.21	1,725	
秦 野 市	クアーズテック(株)秦野事業所	H29.2.27	53,706	
秦 野 市	秦野市地域生活支援センター	H29.10.1	11,251	
秦 野 市	佐藤産業株式会社	H30.11.21	13,434	
秦 野 市	沼代自治会館	R1.6.26	37,110	
厚 木 市	厚木つばきの会	R1.7.19	14,191	
厚 木 市	ムツアイホーム	R2.8.21	34,768	
厚 木 市	ムツアイホームすこやか	R2.8.21	26,997	
伊 勢 原 市	大原保育園(大原福祉会)	H20.10.1	3,081	
伊 勢 原 市	大原保育園②(大原福祉会)	H31.4.19	5,973	
伊 勢 原 市	ピックパード(大原福祉会)	H20.10.1	3,930	
海 老 名 市	市総合福祉センター内	H20.3.26	1,436	
座 間 市	成光学園(屋外)②	H20.9.18	6,782	
松 田 町	町健康福祉センター(屋外)	H20.6.16	7,188	
合 計			870,776	

【(N)ハートフル福祉募金】1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	ジョンソンコントロールズ(株)オートモティブシステムズ	H27.10.29	1,084	
合 計			1,084	

【トヨーベンディング株式会社】1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	神奈川県信用保証協会	H23.6.1	12,297	
合 計			12,297	

【コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社】41台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
神奈川区	羽沢の家①	H24.8.16	3347	
神奈川区	メリピック電工㈱	R3.4.19	2,336	新規
西 区	モンテベルデ第2横浜	H23.11.15	4,023	
港 南 区	(福)育生会特養老人ホームひまわり港南台	H31.4.1	5,288	
保 土 ケ 谷 区	(福)育生会よつば苑	H29.4.1	7,429	
旭 区	県内広域水道企業団(ショイフルランチ)	H25.4.1	455	
旭 区	ばれっと旭	H28.8.26	12,242	
旭 区	横浜福寿荘	H30.6	4,398	
旭 区	MRテクノス㈱	R3.5.6	757	新規
磯 子 区	磯子区役所1F区民ホール	H26.3.11	74,926	
相 模 原 市	(福)直源会 りんどう麻溝2F②	H22.11.29	9,742	
相 模 原 市	特別養護老人ホーム青根苑	H23.4.27	5,559	
鎌 倉 市	鎌倉市社会福祉協議会	H27.3.31	49,018	
小 田 原 市	有限会社アイ・プラン	H28.8.1	15,460	
小 田 原 市	小田原市環境事業センター(かもめ)	R3.9.1	654	新規
逗 子 市	特別養護老人ホーム逗子ホームせらぎ	H23.8.11	1,809	
秦 野 市	やまゆり保育園	H22.5.28	14,811	
秦 野 市	(福)こひつじ愛児会こひつじ保育園	H27.9.28	81,275	
秦 野 市	手をつなぐ育成会ともしひショップ	H28.2.1	81	
秦 野 市	秦野市保健福祉センター	H28.2	38,105	
秦 野 市	はだのこども館	H29.1.1	5,438	
秦 野 市	十全堂薬局南ヶ丘店	H29.1.1	10,901	
秦 野 市	出雲大社相模分祠	H29.3.1	4,573	
秦 野 市	宇山商事(株)	H29.6	765	
秦 野 市	秦野市地域生活支援センター	H29.6	6,224	
秦 野 市	丹沢病院	H31.1	5,450	
厚 木 市	(福)紅梅会駐車場	R2.8	3,594	
海 老 名 市	(福)中心会コミュニティケアおおや	H24.7.25	6,414	
海 老 名 市	海老名商工会議所	H26.8	10,500	
海 老 名 市	アソギ(株)A棟5F食堂	H29.5.1	1,283	
海 老 名 市	アソギ(株)A棟前	H29.5.1	3,582	
海 老 名 市	アソギ(株)第3事務所入り口	H29.5.1	4,822	
座 間 市	成光学園③	H27.4.1	3,671	
綾 濑 市	(福)道志会 ヴィラ城山	H23.10.28	4,346	
綾 濑 市	(福)道志会老人ホーム	R3.8	7,025	新規
清 川 村	(福)縁友会清川ホーム	H28.12	3,082	
県 共 募	神奈川県社会福祉センター2F	R3.12.1	105	新規 本会扱い
県 共 募	神奈川県社会福祉センター3FⒶ	R3.12.1	102	
県 共 募	神奈川県社会福祉センター3FⒷ	R3.12.1	50	
県 共 募	神奈川県社会福祉センター4F	R3.12.1	463	
県 共 募	神奈川県社会福祉センター6F	R3.12.1	960	▼
合 計			415,065	

【サントリービ'ハレッジ'サービス株式会社】(旧ペプシコーラ販売) 21台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
南 区	久良岐母子福祉会	H21.5.28	20,712	
南 区	久良岐母子福祉会②	H27.10	12,812	
金 沢 区	関東学院大学金沢文庫キャンパス中庭	H28.8.24	6,464	
金 沢 区	関東学院大学金沢文庫キャンパス食堂	H29.8.24	14,133	
秦 野 市	JAIはだの特産センター	H28.3.1	36,803	
秦 野 市	(福)寿徳会松下園	H28.5.24	32,138	
秦 野 市	秦野病院ジョブライト	H28.6.8	15,055	
秦 野 市	秦野病院ケアセンター	R2	3,046	
秦 野 市	秦野病院食堂	R3.2	3,116	
秦 野 市	秦野病院にこにこパン工房	R3.2	1,152	
秦 野 市	藤野製作所	H29.4	12,306	
秦 野 市	秦野IC工事現場事務所 手前	H29.4	33,460	
秦 野 市	秦野IC工事現場事務所 奥	H29.4	15,812	
秦 野 市	秦野IC工事現場77号休憩所	H29.4	18,844	
秦 野 市	秦野IC工事現場 溝之尾	H30	10,986	
伊 势 原 市	伊勢原市社協	H21.6.12	5,806	
伊 势 原 市	(福)泉心会	H25.7.26	4,159	
伊 势 原 市	レストヴィラ伊勢原	R.2.2	10,762	
海 老 名 市	中心会えびな北高齢者施設	H21.5.14	14,533	
綾 濑 市	道志会老人ホーム	H23.2.24	8,485	
県 共 募	タカラトミー本社	H23.10	3,128	本会扱い
合 計			283,712	

【株式会社伊藤園】 24台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
中 区	横浜メディアビジネスセンター	H26.5	25,347	
緑 区	アサヒロジステックス(跡横浜緑物流センター)	H29.10	121,560	
青 葉 区	(株)日本アメニティライフ協会駐車場	H27.5.1	35,446	
瀬 谷 区	アサヒロジステックス跡事務所横	H22.5.27	57,757	
相 模 原 市	(福)直源会 りんどう麻溝③	H22.12.28	15,083	
藤 沢 市	ガーデニア・ごしよみ玄関前	H27.9.17	10,413	
小 田 原 市	UMEMARUファーム小田原	R2.6	1,020	
秦 野 市	(福)かしの木会くず葉学園	H23.7.5	3,048	
秦 野 市	秦野市役所教育庁舎1F	H28.3.15	70,448	
秦 野 市	秦野市役所教育庁舎2F	H28.3.15	105,427	
秦 野 市	JAはだの本所	H28.3.1	11,999	
秦 野 市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	44,305	
秦 野 市	矢野測量設計(跡)	H28.3.25	29,257	
秦 野 市	トーカイ工業(株)	H29.2.1	21,238	
秦 野 市	出雲大社	H29.5.1	5,031	
厚 木 市	第一生命保険跡厚木支社	R3.11.26	- 新規	
南 足 柄 市	(福)足柄縁の会中沼コスマス学園	H23.5.30	9,986	
南 足 柄 市	(福)足柄縁の会中沼ケアセンター	H23.8.29	16,488	
南 足 柄 市	(福)足柄縁の会コスマスホームやまびこ	H24.3.13	7,976	
南 足 柄 市	(福)明星会竹の子ケアセンター	H28.8.15	10,371	
綾 濱 市	(有)まいどや酒店	R2.7	4,800	
二 宮 町	(福)心泉学園	H23.7.20	6,629	
松 田 町	(福)足柄縁の会コスマス学園松田センター	H23.7.12	11,971	
開 成 町	合同会社佐野農園	R2.7	1,156	
合 計			626,656	

【東京キリンビバレッジサービス株式会社】 4台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
中 区	鹿島建設株式会社	H21.11.27	3,940	
中 区	ワークピア横浜	H25.3.23	9,694	
中 区	ワークピア横浜駐車場	H28.1	6,564	
秦 野 市	秦野市保健福祉センター	H28.7.13	26,907	
合 計			47,105	

【株式会社ユカ】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
伊 勢 原 市	伊勢原市社協②	H27.9.28	11,400	
合 計			11,400	

【株式会社八洋】 11台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
西 区	古河ライフサービス(株)横浜事業所	H27.7.21	17,793	
旭 区	(株)木村建設	R2	10,893	
相 模 原 市	特別養護老人ホーム縁JOY	H30	43,310	
秦 野 市	(福)寿徳会松下園	H28.1	29,802	
秦 野 市	JAグリーンはだの	H28.3.1	78,958	
秦 野 市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	25,570	
秦 野 市	JAはだのじばさんず②	H28.3.1	40,005	
秦 野 市	JAはだの特産センター浜沢店	H28.3.1	22,199	
秦 野 市	協栄ダイカスト(株)	H29.3.1	17,545	
秦 野 市	新晃工業(株)SINKOテクニカルセンター	H29.3.1	991	
厚 木 市	小山町グリーンホーム	R3.9.24	13,370	新規
座 間 市	三木ブーリー跡	R3	4,007	新規
合 計			304,443	

【厚木ヤクルト販売株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
綾 濱 市	地域支援センターファミール	R1.9.25	6,230	
合 計			6,230	

【株式会社柏屋】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
川 崎 区	川崎商工会議所	H25.4.9	4,528	
合 計			4,528	

【アサヒカルビスピバレッジ株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
南 足 柄 市	岡本地区地域包括支援センター	H27.8.1	5,634	
合 計			5,634	

【株式会社ジャパンパレッジセントラル】 22台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
瀬 谷 区	せやまる・ふれあい館1F①	H28.4.1	131,412	
瀬 谷 区	せやまる・ふれあい館2F②	H28.4.1	6,878	
小 田 原 市	JAかながわ西湘本部	R2.7.28	29,627	他メーカーより変更
小 田 原 市	かもめの家事業所	R3.8.11	306	新規
秦 野 市	JAセレモニーホールはだの①	H28.3.1	8,715	
秦 野 市	JAセレモニーホールはだの②	H28.3.1	11,513	
秦 野 市	JAはだの本所	H28.3.1	53,924	
秦 野 市	JAはだの東支所/東給油所	H28.3.1	52,490	2台分
秦 野 市	JAはだの鶴巻支所	H28.3.1	22,608	
秦 野 市	JAはだの南支所	H28.3.1	52,526	
秦 野 市	JAはだの大根支所	H28.3.1	23,313	
秦 野 市	(福)寿徳会はだの松寿苑IF	H28.9.1	2,971	
秦 野 市	秦野交通㈱①	H28.9.1	2,891	
秦 野 市	秦野交通㈱②	H28.9.1	4,521	
秦 野 市	トーカイ工業(株)事務所前	H29.2.1	57,575	
秦 野 市	トーカイ工業(株)戸川工場	H29.2.1	57,887	
厚 木 市	野村ビジネスサービス(株)EVホール	R3.2.22	6,122	
厚 木 市	野村ビジネスサービス(株)社員食堂①	R3.2.22	7,879	
厚 木 市	野村ビジネスサービス(株)社員食堂②	R3.2.22	9,504	
伊 势 原 市	伊勢原シティプラザ	H29.4.1	1,239	
綾 濱 市	自治労綾瀬市職員労働組合事務所	R1.6.1	3,621	
合 計			547,522	

【FVジャパン株式会社】 5台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
鶴 見 区	(福)近代老人福祉協会ユーパード獅子ヶ谷	H28.10.14	15,052	
神 奈 川 区	羽沢の家	H29.8.16	3,039	
相 模 原 市	(福)中心会相模原南児童ホーム	H26.6	5,393	
秦 野 市	キャンバス秦野	H28.1	10,334	
秦 野 市	コベルコマテリアル銅管丹沢寮	H28.11.22	6,851	
合 計			40,669	

【相模ベンディング株式会社】 16台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦 野 市	(福)寿徳会はだの松寿苑	H28.9.1	7,127	
秦 野 市	十全堂㈱	H28.12.1	6,834	
大 井 町	大井町社会福祉協議会	H29.5.1	3,656	
大 井 町	大井町篠塚自治会館	H29.5.1	12,558	
大 井 町	大井町金手自治会館	H29.5.1	13,010	
大 井 町	大井町富地自治会館	H29.5.1	8,174	
大 井 町	かながわ西湘農協大井町支店	H29.5.1	14,314	
大 井 町	いるかの家	H29	13,296	
大 井 町	グランデュオ・イルカ	H29	6,801	
大 井 町	グランデュオ・イルカ2号	H29	16,140	
大 井 町	相模ベンディング(株)	H29.8.1	9,630	
大 井 町	ローリイ大井町店	H29.9.1	16,706	
大 井 町	かながわ西湘農協相和支店	H29.9.1	7,934	
大 井 町	(株)ナカネン倉庫	H30.4.1	12,000	
大 井 町	BIOTOPIA	H30.5	4,484	
開 成 町	開成町社会福祉協議会	R1.8.1	11,121	
合 計			163,785	

【株式会社湘南ワイル】 15台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦 野 市	JAはだの浜沢特産センター	H28.3.1	13,200	
秦 野 市	JAはだのじばんす	H28.3.1	41,850	
秦 野 市	JAはだの西支所直売センター	H28.3.1	21,984	
秦 野 市	JAはだの西支所給油所	H28.3.1	5,514	
秦 野 市	トーカイ工業(株)食堂	H29.2.1	27,018	
秦 野 市	トーカイ工業(株)	H29.2.1	18,520	
秦 野 市	トーカイ工業(株)新社屋	H29.2.1	66,937	
秦 野 市	出雲大社出雲記念館	H29.2.1	3,826	
秦 野 市	開口米店	H29.2.1	249	
秦 野 市	秦野商工会議所①	H29.9.1	3,533	
秦 野 市	秦野商工会議所②	H29.9.1	3,269	
秦 野 市	湘南森林靈園	H30.12	2,394	2台分
秦 野 市	秦野斎場1F	R3.9	2,603	新規
秦 野 市	秦野斎場2F	R3.9	1,150	新規
合 計			212,047	

【グリーンサービス株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦 野 市	JAはだのじばんす	H28.3.1	22,056	
合 計			22,056	

【株式会社アークル】 12台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
秦野市	(福)常成福祉会	H28.5.19	5,078	
秦野市	湘南とびうお体操クラブ	H30.10.21	1,866	
秦野市	湘南とびうお体操クラブ第2体育館	H30.10.21	811	
秦野市	株式会社愛鶴本社①	H30.11.21	3,256	
秦野市	株式会社愛鶴本社②	H30.11.21	2,302	
秦野市	秦野市保健福祉センター1F	H31.	4,207	
秦野市	秦野市保健福祉センター	H31.	21,012	セブンティーンアイス機
大井町	大井町役場前鉢木地所	H29.12.6	10,186	
大井町	(株)ナカネン	H29.3.21	5,878	
大井町	下澤邸	H30.9.21	2,057	
大井町	大井高等学校前駐車場	H30.10.2	4,192	セブンティーンアイス機
大井町	駅前平田ビルA	H31.4.27	10,186	
合 計			71,031	

【ナショナル・ベンディング株式会社】 2台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
秦野市	日立情報IP神奈川工場	H29.4.1	6,297	
	合 計		6,297	

【桐山商店】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
秦野市	(有)宮村モーター商会	H28.7.1	4,875	
	合 計		4,875	

【株式会社ハンダ】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
秦野市	(有)宮村モーター商会	H28.7.1	372	
	合 計		372	

【大蔵屋商事株式会社】 8台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
中 区	大和ハウス工業(株)小港町現場	R3.3.23	23,895	
南 区	大和ハウス工業(株)南井土ヶ谷中町現場	R3.6.11	12,120	新規
戸 塚 区	大和ハウス工業(株)平戸町現場	R31.2.28	44,450	
戸 塚 区	大和ハウス工業(株)戸塚区汲沢計画現場	R3.9.15	17,140	新規
泉 区	大和ハウス工業(株)寺田様店舗付施設現 場	R2.6.1	12,215	
瀬 谷 区	大和ハウス工業(株)上瀬谷PJ現場	R3.9.1	19,530	新規
高 津 区	大和ハウス工業(株)高津区新作3丁目現場	R2.8.6	30,115	
宮 前 区	大和ハウス工業(株)本屋敷商事店舗新築現場	R3.7.5	12,535	新規
	合 計		172,000	

【ヒラノ商事株式会社】 9台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
西 区	野毛山荘	H31.4.1	11,667	
中 区	麦田地域ケアプラザ	R3.4.1	6,541	新規
旭 区	上白根地域ケアプラザ	H31.4.1	6,826	
金 沢 区	並木地域ケアプラザ	H31.4.1	4,957	
緑 区	長津田地域ケアプラザ	H31.4.1	9,848	
青 葉 区	桂田地域ケアプラザ	H31.4.1	18,383	
青 葉 区	もえぎ野地域ケアプラザ 野外	H31.4.1	12,676	
青 葉 区	もえぎ野地域ケアプラザ	H31.4.1	6,270	
栄 区	豊田地域ケアプラザ	R3.2.1	6,805	
	合 計		83,673	

【株式会社ワイ・シー・シー】 3台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
瀬 谷 区	株式会社柳沼建設	R1.10.1	3,483	
綾 濑 市	株式会社小林鉄工	H31.3.1	3,291	
綾 濑 市	(福)誠心福祉協会ケアハウス長寿	H31.3.1	2,126	
	合 計		8,900	

【株式会社ソラリス】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
厚 木 市	SAP厚木	R2.8.1	18,372	
	合 計		18,372	

【森永牛乳小田原販売㈱】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備 考
小 田 原 市	小田原市社会福祉センター	R3.9.1	1,474	新規
	合 計		1,474	

総 額	4,139,759
-----	-----------

別表9 令和3年度たすけあい福祉資金災害見舞金配分状況表

災害区分 支会名	配 分 金 (円)	配 分 内 訳 (件 数)						合 計
		全焼	半焼	全壊	半壊	死亡	重傷	
鶴見区	20,000	1	1	-	-	-	1	3
神奈川区	40,000	1	1	-	1	2	-	5
西区	40,000	3	2	-	-	-	-	5
中区	50,000	4	2	-	-	-	-	6
南区	65,000	4	3	-	-	1	-	8
港南区	20,000	2	-	-	-	-	-	2
保土ヶ谷区	5,000	-	1	-	-	-	-	1
旭区	40,000	4	-	-	-	-	-	4
磯子区	-	-	-	-	-	-	-	-
金沢区	5,000	-	-	-	-	-	1	1
港北区	35,000	3	1	-	-	-	-	4
緑区	45,000	3	1	-	-	1	-	5
青葉区	20,000	2	-	-	-	-	-	2
都筑区	50,000	3	2	-	-	1	-	6
戸塚区	75,000	6	2	-	-	-	1	9
栄区	25,000	1	-	-	1	-	2	4
泉区	60,000	3	4	-	-	1	-	8
瀬谷区	15,000	1	1	-	-	-	-	2
相模原市	120,000	10	2	-	-	1	-	13
横須賀市	85,000	4	1	-	2	3	-	10
平塚市	115,000	10	1	-	-	1	-	12
鎌倉市	90,000	8	2	-	-	-	-	10
藤沢市	100,000	6	1	3	1	-	-	11
小田原市	100,000	5	-	1	-	4	-	10
茅ヶ崎市	95,000	6	2	1	-	1	1	11
逗子市	20,000	2	-	-	-	-	-	2
三浦市	10,000	1	-	-	-	-	-	1
秦野市	35,000	3	1	-	-	-	-	4
厚木市	80,000	4	2	-	1	1	3	11
大和市	40,000	2	-	-	-	2	-	4
伊勢原市	-	-	-	-	-	-	-	-
海老名市	-	-	-	-	-	-	-	-
座間市	-	-	-	-	-	-	-	-
南足柄市	-	-	-	-	-	-	-	-
綾瀬市	-	-	-	-	-	-	-	-
葉山町	-	-	-	-	-	-	-	-
寒川町	20,000	2	-	-	-	-	-	2
大磯町	-	-	-	-	-	-	-	-
二宮町	-	-	-	-	-	-	-	-
中井町	-	-	-	-	-	-	-	-
大井町	-	-	-	-	-	-	-	-
松田町	5,000	-	1	-	-	-	-	1
山北町	-	-	-	-	-	-	-	-
開成町	15,000	1	1	-	-	-	-	2
箱根町	-	-	-	-	-	-	-	-
真鶴町	-	-	-	-	-	-	-	-
湯河原町	15,000	1	1	-	-	-	-	2
愛川町	-	-	-	-	-	-	-	-
清川村	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	1,555,000	106	36	5	6	19	9	181

災害義援金募集状況一覧表(令和3年)

▽ 令和3年度・災害義援金

令和4年3月末現在

No.	名 称	災害発生時期	義援金募集期間	義援金の使途概要（注1）
1	平成30年7月豪雨災害義援金 (中央共同募金会)	平成30年	平成30年 令和4年 7月10日～ 6月30日	【募集期間内】 義援金受付額 21億4100万7125円(2019.3.1現在) ※2019年3月31日までに受け付けた義援金は、義援金受付を行っている府県共募に対し、全額送金済み(2019.3.31現在) …内容…■義援金募集を行っている府県の被災状況に応じた按分率に基づき、各府県に送金し被災者へ配分。
2	平成30年7月豪雨岡山県災害義援金	平成30年	平成30年 令和4年 7月10日～ 6月30日	【募集期間内】 義援金受付額 約142億円(R2.2.14現在) …内容…■第1～17次配分総額135億4535万5千円 第1～16次配分基準：人的被害(死亡・不明150万円/重傷37万5千円/軽傷1万5千円)住宅被害(全壊150万円/半壊112万5万円/一部損壊15万円/床上浸水75万円/床下浸水1万5千円)第17次配分：倉敷市へ1875万円
3	愛媛県豪雨災害義援金	平成30年	平成30年 令和4年 7月11日～ 6月30日	【募集期間内】 義援金受付額61億3612万8052円(R3.7.31現在) …内容…■第1～6次配分総額61億950万円 第6次配分基準：人的被害(死亡300万円/重傷30万円)住宅被害(全壊235万円/半壊117万5千円/一部損壊23万5千円/床上浸水47万円)
4	平成30年7月広島県豪雨災害義援金	平成30年	平成30年 令和4年 7月12日～ 6月30日	【募集期間内】 義援金受付額101億5448万8199円(R3.6.24現在) …内容…■第1～6次配分総額100億3767万円 配分基準：県災害対策本部被害報の基準となる災害報告取扱要領の被害認定項目とする。人的被害(死亡・行方不明100点/人・重傷50点/人)住宅被害(全壊100点/世帯・半壊50点/世帯・一部損壊20点/世帯・床上浸水10点/世帯)※一部を市町に配分し、具体的な対象者や金額はそれぞれ市町の判断とする。
5	熊本県南豪雨義援金	令和2年	令和2年 令和4年 7月8日～ 9月30日	【募集期間内】 義援金受付額75億4461万5472円(R4.2.18現在) …内容…■第1～7次配分総額69億7600万円：第7次配分基準・人的被害(死亡175万円/行方不明175万円/重傷17万5千円)住宅被害(全壊・解体175万円/半壊87万5千円/準半壊17万5千円/一部損壊修理費100万円以上10万円/一部損壊5万円)※第6次配分基準より基準の変更なし。既に支給を受けている場合は追加支給はなし。
6	令和3年2月福島県沖地震災害義援金	令和3年	令和3年 同年 2月24日～ 5月31日	義援金受付額1億4517万8243円(R4.3.3現在) …内容…■配分総額1億4516万8千円(R3.7.31現在) 配分基準：人的被害(死亡・行方不明者7万900円)住宅被害(全壊7万900円/半壊3万5450円)
7	令和3年島根県松江市大規模火災義援金	令和3年	令和3年 同年 4月12日～ 5月31日	義援金受付額1708万7969円(R3.8現在) …内容…島根県地域防災計画に基づく「令和3年島根県松江市大規模火災義援金」配分委員会を開催し、松江市へ配分 ■第1次配分601万905円 ■第2次配分1107万7064円
8	令和3年7月大雨災害静岡県義援金	令和3年	令和3年 同年 7月8日～ 10月29日	義援金受付額5億587万4466円(R4.3.23現在) …内容…■第1～3次配分総額5億587万4466円 熱海市災害関連死(1名)324万円/熱海市長期避難世帯(1億1080万)/熱海市へ(残額55万4千円)

No.	名 称	災害発生時期	義援金募集期間	義援金の使途概要（注1）
9	令和3年7月島根県大雨災害義援金	令和3年	令和3年 同年 7月16日～ 9月30日	義援金受付額6512万1752円(R3.11.30現在) …内容… ■第1～2次配分総額6512万1752円 配分基準:①住宅被害(全壊10/半壊5/床上浸水1)※日本赤十字社災害義援金取扱規程」及び県の過去の義援金配分事例に準じ、配分指數を決定。 ②被害状況に応じて義援金を按分し各市町への配分額を決定。第1配分基準より基準の変更はなし。
10	令和3年大雨災害義援金(中央共同募金会)	令和3年	令和3年 令和4年 7月19日～ 3月31日	全国の令和3年大雨災害の義援金受付県の被災状況により按分し、全額を被災県に設置される配分委員会構成組織に送金
11	令和3年8月福岡県豪雨災害義援金	令和3年	令和3年 同年 8月17日～ 12月30日	義援金受付額6602万4803円(R3.10.31現在) …内容… ■第1次配分総額6602万4803円 配分基準:①他県への配分(災害救助法が適用された長野・広島・佐賀・長崎県へ、義援金の5%を各県の日本赤十字社支部へ送金)②県内被災市町村への配分(県地域防災計画に定められた配分比により決定)
12	令和3年8月大雨災害青森県義援金	令和3年	令和3年 同年 8月18日～ 12月28日	義援金受付額7475万4158円(R3.11.25現在) …内容… ■配分総額7475万4158円 第1次配分基準:住宅被害(全壊185万/大規模半壊139万1250円/中規模半壊92万7500円/半壊46万3750円/準半壊18万5500円/一部損壊9万2741円) 第2次配分:3514万9971円(各市町村への配分総額割合を基に残額を配分)
13	令和3年8月佐賀県豪雨災害義援金	令和3年	令和3年 令和4年 8月18日～ 3月31日	義援金受付額2億6958万9406円(R3.12.14現在) …内容… ■第1～2次配分総額2億6934万千円 第1次配分基準:住宅被害(全壊16万円/大規模半壊12万円/半壊8万円/準半壊4万円/一部損壊1万6千円)第2次配分基準:住宅被害(全壊40万円/大規模半壊30万円/半壊20万円/準半壊10万円/一部損壊4万円)
14	長崎県令和3年8月大雨災害義援金	令和3年	令和3年 同年 8月24日～ 12月30日	義援金受付額6604万9473円(R4.2.15現在) …内容… ■第1～2次配分総額3605万1047円 第1次配分基準:人的被害(死亡210万2102円/重傷者105万1051円)住宅被害(全壊210万2102円/大・中規模半壊105万1051円/半壊52万5526円/準半壊21万210円/一部損壊10万5105円)第2次配分基準:市町4件105万1050円
15	令和3年8月島根県大雨災害義援金	令和3年	令和3年 同年 8月25日～ 9月30日	義援金受付額702万4707円(R3.11.30現在) …内容… ■第1～2次配分総額702万4707円 配分基準:①住宅被害(全壊10/半壊5/床上浸水1)※日本赤十字社災害義援金取扱規程」及び県の過去の義援金配分事例に準じ、配分指數を決定。 ②被害状況に応じて義援金を按分し各市町への配分額を決定。第1配分基準より基準の変更はなし。
16	令和3年7月広島県大雨災害義援金	令和3年	令和3年 同年 8月26日～ 12月28日	義援金受付額 1億3880万5904円(R4.3.11現在) …内容… ■第1次～2次配分総額1億3880万5904円 配分基準: ①(県災害対策本部被害報の基準となる災害報告取扱要領の被害民定項目)・人的被害(死亡100点/重傷50点)住宅被害(全壊100点/半壊50点/一部損壊20点/床上浸水10点) ②緊急の配分として一部を市町に配分。

No.	名 称	災害発生時期	義援金募集期間	義援金の使途概要（注1）
17	令和3年8月広島県大雨災害義援金	令和3年	令和3年 同年 8月26日～ 12月28日	義援金受付額 7811万6318円(R4.3.11現在) …内容… ■第1次～2次配分総額7811万6318円 配分基準：①(県災害対策本部被害報の基準となる災害報告取扱要領の被害民定項目)・人的被害(死亡100点/重傷50点)住宅被害(全壊100点/半壊50点/一部損壊20点/床上浸水10点) ②緊急の配分として一部を市町に配分。
18	令和3年8月大雨災害義援金 (長野県共同募金会)	令和3年	令和3年 令和4年 8月27日～ 3月31日	義援金受付額 4528万1825円(R4.4.1現在)…内容… ■第1次配分総額2785万2千円:配分基準・人的被害(死亡176万円/重傷88万円)住宅被害(全壊176万円/半壊88万円/一部損壊・床上浸水17万6千円) ■第2次配分総額1773万6千円:配分基準・人的被害(死亡93万円/重傷46万5千円)住宅被害(全壊93万円/中規模半壊58万1千円/半壊46万5千円/一部損壊・床上浸水9万3千円)
19	令和3年長野県茅野市土石流災害義援金	令和3年	令和3年 令和4年 9月14日～ 3月31日	義援金受付額 3708万1555円(R4.4.1現在) …内容… ■第1次配分総額564万円:配分基準・住宅被害(全壊120万円/一部損壊・床上浸水12万円) ■第2次配分総額1773万6千円:配分基準・住宅被害(全壊367万円/一部損壊・床上浸水36万7千円)
20	令和4年3月福島県沖地震災害義援金	令和4年	令和4年 令和4年 3月22日～ 6月30日	【募集期間中】 被災県で設置される福島県義援金配分委員会にて、県内での公平な配分が決定予定
21	令和4年3月福島県沖を震源とする地震に係る災害義援金(宮城県共同募金会)	令和4年	令和4年 令和4年 3月28日～ 6月30日	【募集期間中】 被災県で設置される宮城県義援金配分委員会にて、県内での公平な配分が決定予定
22	令和4年3月福島県沖地震災害義援金 (中央共同募金会)	令和4年	令和4年 令和4年 3月29日～ 6月30日	【募集期間内】 被災した2県(宮城県・福島県)の被害状況により按分し、全額を被災県に設置される配分委員会構成組織へ送金

(注1) 各災害義援金の配分は、被災都道府県ごとに設置された「災害義援金募集・配分委員会」(被災都道府県行政・共同募金会・日本赤十字社等により組織)で協議のうえ決定。配分総額等は、被災地自治体のホームページ公表内容を掲載。